夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話〇〇三三・五二二三番
發行人 十河集忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

新京日本橋通一九 奉天春日町
中谷時計店
貴金屬寶石店カメラ

春耕資金の目的漸く諒解
貸付希望者增加す

四月十日民政部實業部財政部の三部より各省に各一名づゝ派遣された春耕貸款視察員よりの報告によれば中央銀行より貸出された春耕資金は各省とも煩雜な規則手續と嚴格な擔保規定のため借受希望者少く指導機關である監理委員會縣分會では手持無沙汰の感があるが、これは從來の貸付金と異り償還の徹底を期してゐる事に基くもので農民として從來地方官吏や地主等に搾取されてゐた貸付金と違つてゐる事を漸次諒解し貸付希望者增加の趨勢にある

奉天造兵所
盛大な開業式擧行
夜は日滿有力者招待

〔奉天二十一日發國通〕張學良が殘した兵工廠を利用し滿洲國の治安維持に要する資材並に滿洲國の產業開發に最も必要な一般機械器具を製造する目的を以つて、昨冬創設せられた株式會社奉天造兵所は設立以來非常な努力を以て機械、工場の整備に努めつゝあつたが、今回愈々工場全般に亘り開業する事になつたので二十日盛大な開業式を擧行、愈々營業を始めるに至つた 營業目的は

一、各種兵器及彈藥類の製造修理、販賣
二、火藥類及其の原料品の製造、修理、販賣
三、諸器具、機械類、金屬及各種材料並に其の製品の製造、修理販賣
四、前記各號に附帶する事業の經營又は之に附帶する投資

である

尚社長黒崎延次郎氏は二十日夜ヤマトホテルに在奉日滿有力者五百名を招待、盛大な開業披露宴を行つた

出光少將
鄭總理を訪問

長き澄りより御差遣の侍從武官出光海軍少將は廿一日午後二時十五分鄭國務總理を官邸に訪問し、種々懇談同二時四十分海軍公館に歸還した 尚同少將は、本廿二日飛行機で哈爾賓に赴き松花江の海軍部隊を慰問する筈である

熱河經濟事情(八)
關東軍顧問 鈴木穆氏述

砒、銅、石綿、曹達、硝石、硫黃、硅石、水晶も產出せられます

石油は南部九佛堂其他にも油徵地と認めらるゝ所有るも未た明確に調查せられたる物なく現に日滿官廳協同して資源調查班を組織し熱河の鑛產其他の資源の調查中て有ます

茲に熱河資源調查班に就て一言する必要か有ると思ひます

熱河の經濟的資源は甚だ豐富には違ひ有りませんか之を調查するのは焦眉の急て有ます

爰に於て關東軍及滿洲國政府協力の下に熱河省資源調查團なるものを組織する事に成りました、之を五班に分けまして農業牧林等の資源及移民適地其他の一般產業及ひ財政等隨所に調查を爲すものて有ます、先つ調查地方を五大區に別ちて各班か擔當する事になつて居ります

第一班は三月中旬他の班は四月五日及八日に夫々出發して目的地に向ひました、四月下旬乃至五月上旬に歸京し各調查の結果を發表する事になつて居ます

右の外特に○○調查班を組織し○○存在の徵候ある地方に就き調查中て有りまして五月中概略調查を終へ歸京の豫定て有ます

以上を以て熱河の大體は御了解を得たかと思ひます

要之熱河は他の滿洲の部分と同しく久しく舊軍閥の暴政の下にあり殊に晩近は湯玉麟の如き虐政の限りを盡したのてありますので一般經濟の萎微頽ゝ顯著にして社會組織をも破壞せらるゝ現狀てありました即ち一般農民は其收穫を以て到底一家の生計を支ふるに足らす種々の苦役に服して其日を送るのてありますから彼等の購買力は極めて少なく單に生活必需品に過きませんか茲に見逃す事の出來ぬ事は熱河人口の四百五十萬人乃至六百餘萬人と云ふ大數てあります、今後治安の維持全くして道路及鐵道等交通機關開け更に電信網か普及しますれは資本の流入容易となり產業の發達文化の向上を伴ふ事となり彼等の經濟力も增大し一大購買力を發揮するに至らん事を期待し得るのてあります又蒙古人の如きも今後適當なる保護をなし殊に畜產を獎勵する等只管勤勉を慫慂せらるゝならは貴族階級は勿論富有階級者迄も亦人に生業に努め生活の向上となり相當購買力の發達す可きは明てあります資源の開發と共に人文の發達亦右の如くしますれは我か熱河省の價値は更に幾層倍を加ふ可く日滿經濟ブロックの構成に寄與する處多大なる可きは信して疑はさる所てあります

斯樣にして滿洲國全體か國土の開發と文化の普及に依り王道樂土の實現を期せんとする事は其建國の精神てありまして且又我帝國か多大の犧牲を拂ひ其建國を援助し居る所以も實にこれか爲めと考へられます長く御清聽を煩はしまして恐縮に存ます(完)

歐洲四國協定
協議再燃か

〔ローマ廿日發國通〕ヒットラー獨逸首相の片腕プロシャ首相ゲーリング氏は十九日夜ローマを訪問したので、俄然各國の視聽を集めた、既にムッソリーニ首相と二回會談を遂げたと言はれるが、其內容は嚴秘に附されてゐる、一般に傳へられる處によれば訪問の目的は、去る三月中旬ムッソリーニ氏より提案された英、佛、伊、獨四國協力條約案に關するものと謂はれてゐるが該條約案は其後四國の步調揃はず、其儘沙汰止みとなつて居るもので、該條約の成否如何は獨逸の態度如何に懸つてゐると見て居りゲーリング氏の突如の來伊は非常に重視されてゐる

ル大統領提案の國際不可侵案は
軍縮一般會議を好轉

〔ワシントン廿一日發國通〕ル大統領の國際不可侵案に依り軍縮案は俄然好望視されるに至つたが、米政府は更に來週の軍縮一般會議で英軍縮案に對する米政府の立場を宣明するに決し、愈々積極的に軍縮會議に働きかけその主張貫徹に努めることゝなつた

ル大統領の通牒に
南京政府から返電

〔南京廿一日發國通〕國民政府主席林森は米國大統領ルーズヴエルトの提案に對し十九日午後十時次の如き返電を發した

米大統領より余及一般國民に與へられたる通牒は吾人の等しく喜んで贊成するところである、若し世界の平和を保障せんとすれば須く各國が協力して相互侵略の不法を廢止する要があるこの目的を達するには先づ各國が軍備を縮少するは勿論であると共に不可侵條約を締結せねばならない

今回開催される經濟會議及び軍縮會議に關しても吾人は深甚の注意を拂ふもので あり殊に中國は目下被侵略國の立場にあるから一層軍縮問題に關しては一言なかるべからず、優秀なる武器及強大なる兵力を持つ敵國に對し常に離れせねばならぬ、敵國の侵略を受けたる國家は其の政治及經濟組織が根本的に動搖を受けるに極つて居りその實例は明らかである

以上の理由に依り各國が此の不可侵條約を相互に締結し軍備の縮少を計ると聞いて吾人は雙手を擧げて贊成するのである、更に机上の意見でなく必ず實行せらるべきことを衷心から希望するものであり、この目的達成の爲めには貴大統領の御盡力に俟つところ多大なるものがある

以上語る

紡績聯合委員會
日英民間協議會に期待薄

〔東京二十一日發國通〕日英民間協議會の主要目的の提案內容が松平大使から報告あつたので紡績聯合會は二十四日午前十時東京會館で委員會を開き、大阪側の委員も全部出席の上態度を決定する聯合委員會の最後的協議をなし、引續き兩引案に折衝を重ねて參加不參加を決定することゝなつたが

一、協定を輸出國たる日英兩國のみで行ひ、輸入國たる印度除外は無意味であるから日英印三國協議會させよ

一、提議內容中市場價格品種數量等の協定は實行不可能だが、讓步的態度で幾分可能性もあるが、數量及品種協定は疑問だが、數量協定を基準に求むべきか、又品種協定をなし、日本が高級品の輸出のみを許しても印度國內紡績と利害衝突し無意味に歸する

この意見強く一般に當業者の氣乘りが薄い

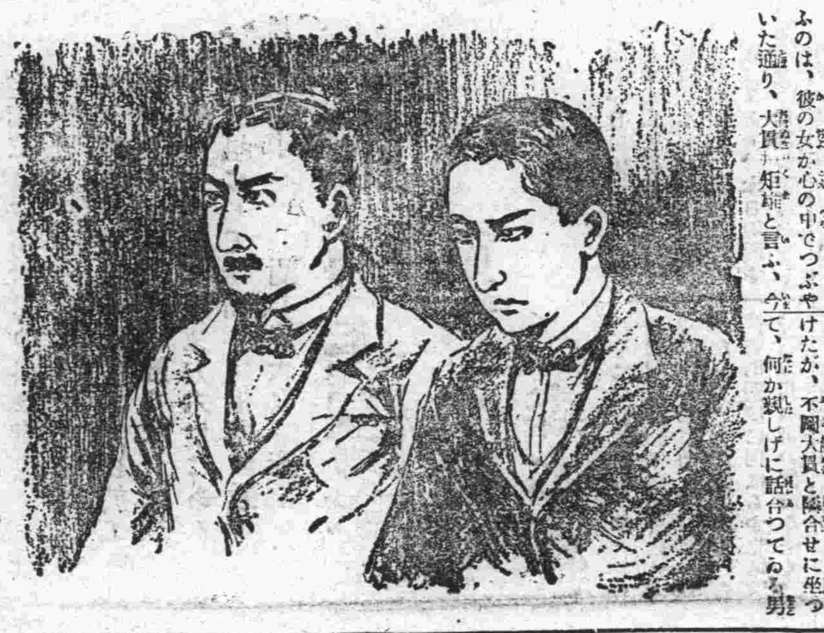
珠玉を碎く
吉井勇
(高根秀浩畫)
(禁無斷上映上演)

送別會(四)

京子はさすがにはしたなく、聲なんぞは立てなかつたけれども、その目にはありありと驚きの表情が現はれてゐた。思ひ掛けないものを見たと言ふよりは、見まじきものを見たと言つたやうな、微に蒼ざめた恐怖の色のために、驚きにみはつた美しい瞳は、忽ち影が射したやうに暗くなつた。さうして山形に濃く眉の秀げ上がつた、それでゐてまだ美貌と言ひ得るほどつやつやとした、肉付のいゝ男の顔をぢつと見詰めてゐるうちに、彼の女の胸の中ではこんな言葉がやゝ棄鉢な調子でつぶやかれた。

「大貫のやつ……何時日本へ歸つて來たんだらう」

メインテエブルの一番端のところにゐて、京子を驚かせた男と言ふのは、彼の女が心の中でつぶやいた通り、大貫規矩雄と言ふ、今



ではもうすつかり世間からその名を忘れられてゐる畫家なのだつた。しかし今から十年前には、大貫規矩雄と言ふ名前は、世間の人達の、憧憬や讚美の的となつてゐたゞらう。文部省の展覽會に『黑髮』と題する大きな裸體畫を出品して、それが當時稀な二等賞に推されてからは、彼はまだ二十を出たばかりの年少の身で、一躍大家の列に入るほどの名聲をかち得てしまつた。それに鋭過ぎる位頭の働く彼は、次の展覽會には『熱誠』といふ男性的な畫を出すし、其次には『山上の祈禱』といふ宗教畫めいたものを描いて、益々世間の人氣を煽り立てた。に赤いトルコ帽を冠つたり、黃色いルパシカを着たりするやうな彼一流の異樣な服裝は、忽ち大勢の模倣者を出すほど、青年の間に流行を造つた。

が、世間の人の飽きつぽいことは、その時分も今も同じである。からして大貫の得た名聲も、一年經ち、二年經ち、三年經ちしてゐるうちには、だんだん下り坂になつて行つた。それに彼の名聲を妬視するものも出て來て、そんな噂の口から流布される素行上の惡い噂などが、だんだん世間にも擴まつて行つて、それが一層彼の人氣を下火にした。さうなると彼の畫く繪もだんだん潑溂たる線を失つてしまつて、もう以前のやうな大作も描けなければ、覇氣のある構圖も見られなくなつた。大貫の姿が忽然と日本から消えてしまつたのは、それから間もなくのことであつた。

「ほんとに何時歸つて來たのだらう」

京子はもう一度心の中でそんなつぶやきを洩らしてから、ほつと深い溜息を、氣付かれないやうに吐いた後で、目を外らさうとしかけたが、不圖大貫と隣合せに坐つてゐる男の顔を見ると、急に燃えるやうに頬が熱くなつた。

これは松本英一と言ふ、當時賣出しの劇作家で『牧場の歌』と言ふ三幕物の牧歌的抒情味を帶た戯曲が××座で演ぜられた時から、京子はかなり親しくしてゐた。それと言ふのもこの芝居が二人に取つての出世作となつたからでもあつたが、しかし京子の方では、さう言つた關係以上に、男に對してときめくやうな心持を感じてゐた。男の方ではまだ知らないかも知れないが、樂屋うちでは、京子が松本に戀してゐると言ふ事は、もう近頃ではかなり評判になつてゐるのだつた。

その松本が大貫と、かなり親しげに話し合つてゐると言ふ事は、京子の心に微かな不安を感じさせた。大貫が自分との間にあつた過去の秘密を松本に話しはしまいかと言ふことを考へると、何だか遠くから見てゐても、はらはらせずにはゐられなかつた。

滿洲國內に湧くが如き人氣の焦點

銀粒仁丹

健康と明朗な生活の爲めに近代人の銀粒仁丹需要は益々向上する

口中の芳薰料
口に薫る仁丹こそ近代的芳香の漂ひ！しかも口熱を去り聲を美しく口腔を殺菌して自他共に眞に快よき氣持の享樂！社交訪問に接客對談に人込雜踏に

胃腸の增強藥
仁丹は健康の根元たる胃腸の機能を正規に且つ活潑に全身を潑溂と生活力を充溢！特に胃腸病の方に仁丹は無二の持藥！食前食後に消化不良に過飲過食に

愛用家三百萬人大優待
仁丹を買ふと一等、二等の當籤が直ぐ判る『興味ある仕組み』
(一)仁丹二十錢以上御買上の方へ左記「三等景品」を販賣店で即座に差上ます
(二)右、三等景品の袋を開くと何等に當籤したか直ぐ判ります
一等 美術置時計(一ケ宛) 三千個
二等 特製タオル(二枚宛) 四萬五千個
三等 銀仁丹特製小袋 洩れなく進呈
一千個を一組として三千組の割合

銀粒
朝鮮人蔘及ビタミンBを配伍し藥效充實、新銀色の感觸と相俟て新人鍾愛の花形たり

日常保健劑
日常ポケット裡の仁丹連用こそ元氣を養ひ精力旺盛に頭を明晰にする清爽明朗の源泉！無病の方にもよき習慣として仁丹の御愛用を薦む 執務活動に讀書勉學にスポーツに

北平、天津を背後に 最後の一戰を準備
各軍をそれぐ要所に配置 戰備を急ぐ支那側

（天津廿一日發國通）昨日の北平、天津上空への日本軍飛行機襲來は、支那側に異常な動揺を與へ、支那側では續々兵を天津に向けて集中しつゝあり、北平天津を背後に最後の一戰を試みんとして居り、天津一帶は今や戰前の物々しさを呈してゐる、即ち支那側は

一、楊村より裝甲列車を天津中央停車場に待機せしめ、機關銃等を遺憾なく用意しつゝあり
二、楊村に駐屯せる第百十八師は天津中央停車場と東停車場間に移駐せしむ
三、楊柳青の第百十一師を全家窩、河東一帶に駐屯せしむ
四、駐屯の第六百三十二師を河北に、一部を南市一帶に移駐せしむ
五、北倉附近駐屯の第六百三十三團を河北、蔡家園附近一帶に駐屯せしむ
六、柳灘、駐屯の歩兵第六旅の第一營をして砲四門を以て南市、東興市場附近に駐屯せしめ一擧に日本軍を擊滅せんと非常な意氣込で戰爭準備を整へて居る

黃郛、何應欽及び萬福麟の重要會談

（天津二十一日發國通）黃郛は二十一日早朝より居仁堂に何應欽並に前戰總指揮萬福麟と華北時局拾收問題について重要協議をなすところあつた

山海關郵便局長 灤東線一帶の郵便事務の 滿、支協同を提議

（奉天廿二日發國通）灤東戰以來灤河一帶と長城線の郵便事務は混亂狀態に置かれて居たが、最近山海關中國郵便局長ダルトン氏は同地滿洲國王郵便局長に對し、將來長城線に滿洲國郵便局を設定しないことを條件に暫定辦法として滿支兩國で區域內の郵便事務を交換取扱開始し、更に此兩局を通じて事變以來中絶してゐる滿支兩國郵便の取扱を開始しては如何との提案をなして來た

奉天郵便局では、右提案は上海中國總局の正式命令であるか又は之を承認した場合皇軍の行動を強知せしむる虞ないかとの諸點から、之を重大視し回答を練つてゐる

廣東派が米國から 優秀追擊機十五臺買入れ

（廣東廿二日發國通）陳濟棠の命で香港の一米國人會社から米國製追擊機十五臺を買入れることとなり、既に一臺は二十日到着、近く試驗飛行を行ふ筈で、他の十四臺も不日到着の筈、同機は大型のもので前部に機關銃二臺後坐に同一臺を据つけてあり、一時間の速度は二百十哩と云ふ優秀なものである

豐潤の治安完全に維持され 住民は大喜び 河野飛行士歸來談

（錦州廿一日發國通）二十日午前六時二十分當地飛行場を出發した河野輸送機は途中綏中、建昌營に立寄り、午前十時豐潤着陸、皇軍入城後最初の空中連絡を行ひ午後一時無事歸還したが、河野飛行士談に依れば

十六日午後五時四十分皇軍豐潤入城以來、治安は完全に維持され住民は此平和下に大喜びだ、坂本〇〇團は一部を同地に殘し、〇〇團本部と共に目下玉田方面に向つて居ると

通州に敗兵遁入大混亂 北平は避難民の洪水

（天津二十一日發國通）我最前線は三河に迫り、平楡大道を猛進中、通州市內は敗殘兵の掠奪を怖れて各商店は門を閉鎖し、平東（北平の東）各縣避難民の北平に避難するもの絶えず、二十一日朝のみでも數千名に達し北平通州間は特に臨時列車を出して避難民を後送しつゝある

政局漸く樂觀視さる
兩相の會見で 藏相の留任は請合

（東京廿二日發國通）首相は政局安定に關し、園公の激勵を受けたので、愈々二十二日午前藏相と『會見』し、園公も留任を懇望してゐる旨を述べ、極力慰留することとなつた、藏相としては留任することは殆ど確定的だが、首相としては政局安定を期するため一時的留任に止まらず、豫算編成し、來議會を乘切る覺悟を藏相に望んでゐる、藏相としては之に言質を與へるか如何か疑問であると同時に首相に對し今後の政局拾收策其他に就いても相當念を押し說く必要ある故、兩相會見では右諸問題に就いての意見交換をもなした上、藏相は留任することとなり、政局は安定するだらう、然し政友會の出様如何『今後』に依つては政局に尚不安が殘されるものと觀られてゐる

留任を見越し 折あらば政友と提携希望 民政黨側の內心

（東京廿一日發國通）民政黨では藏相の留任は確定的だがこれに伴ひ『政局』の不安を一掃し、種々な策謀を根絶させるのが急務であるとし首相が藏相に面會した後、政府は何等かの形式により斷乎決意するだらうが、其際の政友の態度は注目を要するが、時局は靜觀して政府に追隨して來るだらうと信じてゐる、斯くて政局は先づ安定し、內閣は腰を据えて難局打開に邁進し、七月には豫算方針を確立して議會に臨む事とならうが、此際民政黨は積極的に政府を支持し、之を通じて民政黨の主義政策の實現を圖るは妥當と觀てゐる、適當の時期に政友會に非常時局の國策樹立の提携を求め、政黨の信用恢復憲政常道へ復歸のため共同戰線に立つべしとの『意見』もあるが、複雜な內部的事情で斯る望みは先づないと見てゐる

政黨の策謀なし 貴院の觀測

（東京二十二日發國通）藏相留任說に對し貴族院では現下の政情では當然のこととし、總理が藏相を慰留したのは內閣延命を圖つたと見て居る、貴族院側では議會終了後一ケ月半も藏相問題で政界不安に在るを不滿とし不安一掃した上、齋藤首相に一大急務である、政治的信念を發表し、併せて政府の進路を支持することは齋藤內閣は非常時內閣として成立し內外諸般の應急對策に忙殺されて今日に至り、愈々第二期活動の際、藏相の辭職問題起り、殊に政友會は之を機會に政府と絶緣し內閣打倒の機會を得んとの意圖歷然として、今や政界は混沌として來たり、政友會が此の態度を改めねば、政局は前途政友會の態度に左右されるが今の處政友會も時局上隱忍自重して時局の轉換に俟つ外なからうと觀測されてゐる

讓り店舖
商務院前日拔の場所御希望のお方は
六馬路十號 雲來閣

北平を去る六里 燕郊鎭遂に占領す
通州また指呼のうちにあり 支那軍に大衝動

支那軍は三河右岸の線に陣地を設備し頑强なる抵抗を準備して居たが、二十日午後五時三十分頃、服部部隊に屬する松野尾部隊は北平街道上草橋庄附近に於て又宮本部隊は桑子庄附近に於てそれぐ三河を渡河し正面の敵を擊破した、服部々隊は爾後二縱隊となり敗敵を追擊し北平街道を急進した部隊は二十一日午後十一時頃北平東方六里にある燕郊鎭を早くも占領した、燕郊鎭は通洲を去る二里にして通洲には相當の敵の部隊が集結して居るから我軍の燕郊鎭占領は支那軍全般に對し多大なる衝動を與へたものと思はれる

地上部隊と相携へて 我空軍大活躍
歸來の小西飛行中尉語る

（錦州廿一日發國通）廿一日當地飛行隊に歸還した小西中尉は數ケ月よりの戰鬪に眞黑に燒けた元氣な顏をニコニコさせ乍ら、今次の戰爭に就て左の如く語る

我々空軍から見て今度の戰鬪は征熱戰とは違ひ、長城以西の敵は今迄見なかつた頑強なもので、中にも長山峪附近の戰鬪に於ては敵乍ら天晴れなものがあつたが之に對し我空軍は地上友軍各部隊と連絡をとり、空陸相呼應して頑強に抵抗する敵に到る處で大打擊を與へたのは愉快だつた

因に同中尉は數日當地に滯在の後再び前線に向ふ筈である

步哨兵傷害事件
重大化、近く支那へ嚴重抗議 森本憲兵隊長北平へ急行す

（天津廿一日發國通）支那將校の我步哨傷害事件に、我支那駐屯軍司令部は極度に激昂し、昨日來之が對策に就き重要協議を續けて居り、本日取敢ず事情調査の爲森本憲兵隊長を北平に急行せしめたが、右事件は單に辛丑和團議定書に依る我北支駐屯權を侵害するのみならず、支那側の飽くなき挑戰的態度に拘はらず北寧線警備の其本來の使命を堅く守つて、一兵をも出さなかつた我支那駐屯軍を侮辱するもので、皇軍の威信に關するものとして司令部では森本憲兵隊長の報告を待つて、支那側當局に向つて嚴重なる抗議を提出するに決し之に對する支那側の態度如何では相當の覺悟を有する重大なる決意を示してゐる

北平駐屯軍 步哨射擊事件を重視

（天津廿一日發國通）步哨射擊事件に關し我が北平駐屯軍當局は頗る之を重大視し、大体左の如き重大決意を有してゐる

駐屯軍としては元來義和團議定書に決定された條約上の義務の履行には飽くまで忠實に其義務を遂行してゐる、然るに今回の如き積極的挑戰の直接行動は支那軍の我軍に對する敵意を表示したものである我軍としては到底斯る行動を默視し得ず、斷乎たる決意の下に適當の處置を講ずる考である、右事件に關して如何なる事態が發生するとも其の責任が支那側に存することは勿論である

大北日報獨立

去る大正十一年秋奉天盛京時報の分身として哈爾賓で創刊された漢字新聞大北日報は六月一日から紙面の大擴張を行ふと共に盛京時報より分離獨立し社長に山本久治氏が就任に決定した

壯快なる威嚇飛行
我空軍全部を驅つて天津へ

（錦州二十一日發國通）我前線飛行隊は北平、天津の支那軍威嚇の爲所屬飛行機全部を以て、示威飛行を行ふ事となり、前戰飛行根據地〇〇、〇〇、〇〇、〇〇〇の〇〇機、〇〇機總數〇〇臺は本朝を期し全部武裝を解き夫々各飛行場を出發蒼空に機翼を連ねて一路平津に向け飛び去つたが平津上空には未曾有の壯快なる空中示威行進が展開されるであらう

喇嘛戰の勇士
加藤中尉感狀を授與さる

服部部隊に屬する步兵第二十五聯隊第六中隊加藤眞兵衛中尉に對し武藤司令官より左の如き感狀が授與された

中尉は小隊長として熱河作戰、加はり三月四日大隊と共に喇嘛洞附近に戰鬪す、敵兵は極めて優勢にして戰況憂慮すべきものあるにより直ちに大隊長は中尉に命ずるに部下小隊及機關銃隊一箇分隊を指揮し敵の配置の要點たる喇嘛洞高地を奪取し敵を牽制し且大隊攻擊の軸の確保を以てす、中尉勇躍命を受けて任務に邁進し、忽ち同高地の陣地を奪取し更に迫す、死傷續出、中尉も亦傷くと雖も二日に亘り力戰、反覆する敵の逆襲を斥け最後の一兵と共に壯烈なる戰死を遂ぐるに至れり、其の決死勇敢なる積極的任務の遂行はよく大隊の危機を救ひよつて戰勝の因をなせり

既に部下の大部を失ひ、死の直前に迫るに際し、尚所壞兵用をなさざる重機關銃を所屬中隊に復歸して戰鬪を繼續せしめたるが如き、或は秘密地圖、重要書類を負傷兵に託して後送せしめるが如き沈着なる行爲は以て武人の鑑とするに足る、依つてこゝに感狀を授與す

昭和八年三月五日
關東軍司令官 陸軍大將 武藤信義

社告

最近前川某なる者本社員なりと稱し料亭飲食店方面を徘徊しおる由なるも本社には關係無之候につき立廻り候節は新京總領事館警察署若くは新京警察署に御訴へ下され度候

加藤滿鐵病院長 披露宴

新京滿鐵病院長加藤鉦吉氏は二十日午後六時からヤマトホテルで病院界方面と就任披露宴を催し在京各方面の代表約七十名が招待された宴席なる加藤院長の挨拶、賓八長荒木總務長の謝辭があり盛宴であつた

關東廳高等法院長 土屋信民氏危篤

（大連二十二日發國通）關東廳高等法院長土屋信民氏は胃病のためかね（市外千歲村）の自宅で療養中の處、十一日午後より危篤に陷つた

人事往來

▲水本鐵道事務所長（日鳥）二十一日午後七時五十分來京
▲中野司法部（財務）同上
▲林少將（大阪造兵廠長）同上
▲黃瀨卯一氏（會計檢査官）同上
▲岡本理事（滿鐵）二十二日午[illegible]
▲滋賀彥[illegible]二十二日午前十時四十分來京
▲福岡縣補習學生二十一名 二十一日午後一時三十九分來京
▲福岡西南學院生十一名 二十一日午前八時四十分ハルビンへ
▲ビユーロー主催視察團百十二名 二十二日午後九時三十分南行
▲福島小田商店團二十五名 二十二日午後零時四十分奉天へ
▲大阪淀川高校長團六名 二十二日午前四時二十分奉天へ
▲京城第二普通學校生百名 二十二日午後零時四十分奉天へ
▲福島教育視察團二十五名 二十二日午前八時三十分吉林へ
▲臺灣新聞社視察團十五名 二十二日午後三時三十五分來京同四時三十分南行
▲關西相撲協會六十名 二十二日午前八時四十分ハルビンへ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]
同 遠期 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
正貨銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲綿花
●米棉 現物、七月限、九月限、十月限、一月限、三月限、五月限 [illegible]
●印棉 ブローチ、ベンゴール、オームラ [illegible]

▲上海標金 本寄、歩値 [illegible]
▲上海日本向 第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲上海倫敦向 賣値、買値 [illegible]
▲上海紐育向 賣値、買値 [illegible]
▲大連金鈔票 現物、近付、寄付、歩値 [illegible]
▲大連上海向 高値、止値 [illegible]
▲大連天津向 [illegible]
▲大阪株式 株新、紡新、新紡、新 [illegible]
▲同短期 [illegible]

各地市場

▲大連株式 [illegible]
▲大阪三品 [illegible]
▲大阪綿花 [illegible]
▲大阪期米 [illegible]
▲横濱生糸 [illegible]
▲仁川米 [illegible]
▲神戸豆粕 [illegible]
▲大連特産 ●大豆 ●豆粕 ●豆油 ●高粱 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲阪神日英爲替 [illegible]
▲哈爾賓特産 ●大豆 ●小麥 [illegible]
▲カルカツタ麻袋 [illegible]
▲大連麻袋 [illegible]

新京市況

新京城內藥王廟祭につき出申

登録 ミルクキャラメル
よい菓子を安心して買へる店

森永ミルクキャラメル
森永ベルトライン　市場内　峰長春堂支店

兒童を轢殺し自動車逃走す
けさ新京取引所前で　普通學校兒童の奇禍

二十二日午前九時三十分ごろ市内屋上町七丁目新京普通學校一年生玉𠮷奎（一〇）君が同級生卓允煥君（九）とともに登校の途中、北六條通、取引所前を通行中後方から自動車が疾走し來り玉𠮷奎を轢倒し後頭部を粉粹即死せしめ自動車は逃走した、屆出に接した新京署では直に各派出所に手配し犯人捜査に努めるとともに市內の貨物自動車を同署に召集し卓君が鑑定することになつた

娘々祭り詣で

新京から南へ二つ目の大屯驛の向側、俗に大屯の石山と稱へる阜豊山の中腹にある最雲觀の娘々祭は二十日から二十四日までの五日間で滿鐵は參詣者の便宜をはかつて四平街と新京から臨時列車を出しまた大屯驛から指顧の間に在る石山の麓までバラス運搬の軌條があるのを利用して輕油動車を往復さしてゐる、二十一日の日曜には天氣はよし風も強くなかつたので四平街公主嶺方面からや新京から夥しい邦人が遠足がてら參詣に行つたのでふだんはさみしい小さな大屯驛のホームは人が溢れ列車の發着毎に驛員や警官はその整理に汗をからし千水を流してゐた

列車の窓から眺めると大屯近くなると南からも北からも近郷近在から參詣者が蟻の這ふやうに列をなして歩いてゐる遠くから來たらしい滿鉾馬車に溢れるやうに載つた盛裝の姑娘太々、白馬に横乘り赤い花かんざしの花嫁馬の手綱を曳く婿さんらしいなでその長閑な有様は繪のやうだ、眼の屆く限りの野邊は今やスミレとタンポポの花盛り、畠は七分通りは耕されまた點々と牛や馬に犁を曳かせてゐる、陽炎がたつ、蟬が舞ふ、轟々たる列車の音にも驚かぬ、鳥や鵲、全く平和な春である、大屯で列車を降り輕油動車に乘り替へ煙草一本吸ふ間もなく石山の麓に着く、そこから廟まで二三町の間は滿洲人の露店其種類は枚擧に遑のらずだ

▼……▲

床屋、取寫眞、農具、種子まで賣つてゐる、割合多かつたのは玩具の店一二錢から二十錢內外くらひものが多く賣れた、日本製のセルロイドものが巾を利かしてゐる箸でならべた飲食店は大繁昌、客を呼込む叫喚、支那芝居の胡弓銅鑼、柏杖の音は耳を聾するばかり、舞台につゞいしアンペラ張りの棧敷、淺黃木綿の晴衣の連中がすし詰となつて見物してゐる、山を登つて最雲觀の境內に入ると數棟の廟グロ味たつぷりな佛像が香煙燻つてまつ黑に光つてゐる

娘々は澤山の子供ゃ抱き子供の手を引いて立つてゐる三尺あまりの像であるその前に疊半疊はどの敷物があり參詣者は紙錢を燃やし線香を焚いてその敷物の上に跪き三拜九拜してゐる

▼……▲

僧侶と云ふか道士といふか長い袖の法衣を着たのがどの棟にも居つて燈明をあげたり日本人の參詣者が投げる賽錢に愁恰をくづしてゐる、日本人の參詣者は自分で鐘や太鼓を鳴らし幾分寺廟の尊嚴を冒瀆する感はあるが投げるお賽錢が白くて光つてゐるからだらう面白いのは廟を圍んだ土壁の一角に櫓型の塔があり其三方に銃眼をあけさびた長銃の先を出してゐりしかも抑丁寧にそれに一尺角くらひの赤布をむすびつけ、こゝに鐵砲ありと眼につくやうにしてある言はずと知れた匪賊よけだ、一旦緩急あれば全山の坊さん法衣の袖をからげて防戰するのだらう坊さん可なり多く居るやうだ禪室食堂などの棟があり軒に錆鐵の雲板が吊るされてゐる始終叩かれるとみへて撞木の當るところが光つてゐる、食堂の片隅では驢馬が豆腐の豆を挽いてゐた

ここに特筆に値するのは大屯驛員のサービスのいゝことだ名をきゝ洩したが色の黑い彼形の助役さん殊に然りでメガホン片手に參詣者の休息にアンペラを敷いてくれたり、湯茶餅富の世話までしてくれてゐる（兎）

日出町四丁目で突如、晝火事
品川洋行作業場、忽ち商務會も全燒

二十二日午後零時五十分ごろ市內日出町四丁目一番地品川洋行〔不明〕作業場を全燒、折柄の西風にあふられて隣家の頭道溝商務會に延燒し忽ちにして同建物をも燒盡したが火の手はます〳〵強く隣家の雜貨商志遠永氏方へ移らんとし急行した新京及び城內兩消防隊が必死となつて消火に努めた結果三時廿五分鎭火した

ラジオ欄

二十三日（火）新京
奉天後四、〇〇レコード鈔行　金銀出納商業信託
新京後四、三〇音樂
新京後五、三〇時事解說
新京後五、三〇ニュース「滿洲語」
東京後六、〇〇ニュース東京　中央放送局編輯
新京後六、二〇演藝（又は講演
新京後七、〇〇ニュース（英語）
新京後七、一〇ニュース（露西亞語）
新京後七、二〇ニュース（朝鮮語）
新京後七、三〇ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇演藝尺八
東京後八、三〇時報
東京後八、三一ニュース東京　中央放送局編輯

滿鐵ラヂオ專屬店
內藤商會
祝町三ノ一七
電話三九〇七

新綠燃ゆる小河沿で正義團全體大會
會衆七千、五次入團式を兼ね

昨年八月奉天本部を創立し既に四回の入團式を重ね其後新京に本部を置き近く各地に支部を一齊に開設せんとする酒井榮藏氏を

〓主盟〓 とする大滿洲正義團は其の有する指導原理が王道主義と相互扶助に重點を置ける爲直接其の團結力に依りて生活上の安心立命を得らると謂係上永く不安壓迫下にありし滿洲人が期せずして之に喝仰共鳴し夥しき入團者を見既に滿洲人間に確固たる地盤を築き異常の勢力を形成しつゝあることは既報の通りであるが同團では四月中に得たる約四千の新入團者に對し來る五月廿八日午後一時奉天城外小河沿萬泉園體育場に於て其の入團宣誓式を擧行し併せて奉天本部所屬の團員全體大會を開催する由である、同團では從來その入團式は奉天城內警務總大講堂に於て正義大神の前酒井主盟と團員個々が嚴肅なる誓ひの杯を酌みかわし之を以て入團の宣誓となし來つたものであるが今回より獨逸「ナチス」伊太利「ファッショ」の擧式精神を參酌し大多數が一時に入團宣誓を行ふ方法に改め更に主盟の指揮により當日七千の全團員が一聲に正義の一路を指呼する「エール」を合唱する由で盛んなる入場式と共に新興民衆大會として蓋し畫期的大衆運動の

〓先驅〓 をなすものと思はれる最後に同團では約七千本の滿洲國旗を分與し樂土滿洲國の滿洲萬歲を叫ばしめんとする豫定である

運賃割引
雛の雌雄鑑別講習會

滿鐵では五月二十六日、二十七日大連市に於て開催される滿洲農事協會主催雛雌雄鑑別講習會出席者に對し運賃の割引を次の規定に基き行ふ事となつた

一、割引區間　社線各驛より大連驛行往復
二、割引期間　五月二十五日より二十七日まで
三、通用期間　發賣の日より二十八日まで
四、割引率　二、三等五割引
五、取扱方　旅客及荷物運送規則第五十五條所定の割引證と引換に割引往復乘車券を發賣する

元山の水產共進會　關係者運賃割引

滿鐵では七月十五日より八月十五日まで元山府に於て開催される元山府外沿海十一郡聯合水產共進會出品人關係役員及出品物に對し次の規定により運賃の割引をする事となつた

出品人關係役員

一、割引區間　社線連帶各驛より局線元山驛
二、割引期間　六月二十日より八月十五日まで
三、通用期間　發賣の日より八月三十日まで
四、割引率　二、三等往復に限り大人普通運賃の二割引
五、條件　本割引旅客に對しては當社旅客及荷物運送規則第五十五條所定の主催者發行の割引證を提出せしめる

出品物

一、扱別貨物各扱

二、社線連帶各驛と局線元山驛相互間
三、割引期間　搬入六月二十日より七月十四日まで　搬出八月十六日より八月三十日まで
四、割引率　規定運賃の二割引

六對二でオール新京惜敗
對大連實業野球戰

大連實業野球團を迎へ新京の野球界を飾る新京倶樂部の對抗野球試合は二十一日午後一時三十分から西公園球場で水原（球）鬼田（壘）兩審判の下に荒木地方事務所長の試球式で大連實業先攻に試合は華々しく開始された、この日絶好の野球日和に惠れ、ファンは定刻既にメイスタンドを初め兩翼スタンドにつめかけ非常な盛況を見せた、兩軍選手は緊張を見せ四回迄兩軍無得點で進だが五回から新京軍に破綻をきたし六對二で大連軍大勝した、時に午後三時三十五分

試合經過

一回、▲大連中川三振、藤澤投匍玉井遊匍に退く、▲小幡投匍淺香、遊越安打に出で川上右翼飛球を野手落球したがすばやく二壘に淺香を封殺した安田左飛兩軍零

二回、▲大連松木一壘左を拔く安打に出たが無暴に盜壘を企て二壘に刺る松尾四球渡邊右飛、上本三振、▲小野右前安打、高橋遊飛、に小野失壘しすぎて挾殺さる、藤戸中飛、兩軍零

三回、大連岩瀨捕邪飛、野原左飛、中川右飛に退く、▲新京川田三振、杉田右飛、小幡二匍、兩軍零

四回、大連藤澤右前安打に出でたが玉井三振、松木松尾ともに右飛に退き好機を逸す、▲新京淺香、上川遊匍飛に片付く、兩軍零

五回、大連渡邊左飛、上本死球を利し二盜なり岩瀨の二匍に上本三壘に進み野原遊撃ゴロを野手一壘に惡投し其間、上本生還し一點先取す中小投匍に終る、▲新京小野遊匍、高橋二匍、藤戸右飛に空し

六回、（新京高橋捕手、田中投手となり杉田退く）大連藤澤左飛、玉井投匍、松木二匍、▲（大連岩瀨退き田井一邪飛、杉田投匍、山中前安打淺香三振、兩軍零

七回、大連吉田二飛渡邊遊三間に安打を放ち上本田藤ともに四球を選び一死滿壘となり絶好のチャンスを迎くたこの時部原遊三間を拔く安打に一壘渡邊上本生還中川四球、藤澤二匍犧牲となり田藤生還玉井、二匍に終るこの回三點を得既に勝敗を決した如くであ、▲新京川上二壘右に安打し、安田中飛、小野三振後捕失に二盜し三壘索制球に刺る

八回、大連松木投匍吉田遊飛落球いで渡邊四球に壘進上本右飛の時に渡邊三壘に三進したるも田藤の右飛に終る、▲新京、高橋遊飛、田中藤井四球にいで藤田三振小幡、二匍兩軍零

九回、大連野原遊失に生き中川セフチバンドに成功し續いて藤澤犧打に兩者進壘續く玉井遊失に野原生還玉井一壘に二盜す、松木中間安打中川生還吉田中飛玉井本壘に刺る手の衝突し右翼手負傷しこの間淺香、小野生還高橋▲新京、淺香四球川上三邪飛安田捕邪飛、小野中間、安打右翼中堅三振に終る兩軍さきに二點を得る

	打數	得點	安打	四死	盜壘	犧打	失策	三振
大連	35	6	6	6	5	1	1	3
新京	30	2	4	3	1	0	3	4

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大連	0	0	0	0	1	0	3	0	2	6
新京	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

メンバー

新京　6 小幡 8 淺香 7 川上 4 安田 3 小野 121 高橋 5 藤戸 1 田中 9 小川 PH 2 藤井 公出
大連　7 中川 6 藤澤 4 玉井 3 松木 9 松尾 PH 吉田 2 渡邊 5 上本 1 岩瀨 1 田藤 6 野原

佐藤ロジャスを敗る

〔ダブリン二十日發國通〕デ杯庭球歐洲ゾーン、日本對愛蘭土の第三日シングル試合は日本三勝の後を受けて佐藤選手は連勝の意氣愈々冴えてストレートでアイルランドのロジャスを破つたスコアー

佐藤（六對一）（六對一）ロジャス

記事訂正

記事取消願

貴社發行に係る昭和八年五月十七日夕刊第二面に記載されたる「五千圓拐帶犯人新京署で逮捕」上記事の一切は事實相違にして關係人の迷惑甚大なるを以て事實大要を記し一般讀者の御了知を乞ふ

一、加藤清成こと滿蒙地理及佛學研究を志し實親に了解を求めたるも時局柄滿蒙に入ることを親として同意せずさりとて初志貫徹の情禁し難く渡滿し新京滿洲國寺院見學中にして之れより蒙古方面に入らんとせし際かゝる記事に因り面目を失ひたるも實親は現に新京に來り拙者の志望を援助し

事實に因つても助かにして拐帶等の事實なし
右理由に因り記事取消方願上ます

昭和八年五月二十二日
右　加藤清成

急賣

（三十年型）オベル號
トラック新車一噸半一台一噸半一台

處分値段各車共奉天渡し三千五百圓處分品につき破格廉賣り御希望の方は二十三日午後三時迄に御申込を乞ふ

吉野町一丁一七
金細工店より三軒目
古川

會葬御禮

男　峰直
同　峯武夫
親族總代　濱木又次郎
　田中太平
友人總代　千田三郎
　鶴殿長壽惠
第四區町內會總代　島名福十郎
長崎縣人會總代　荒木伸之

內地人青年ガス自殺『未遂』
世をはかなんだ末

二十一日午後二時ごろ市內東二條通三十九番地藤川富勇雄氏方止宿近藤組大工上野佐一郎（二五）假名君は同家水車場で、遺書一通を殘しガス管を口に喰へ自殺をはかつたが隣家近藤嘉壽氏三男嘉男君が發見し大騷ぎとなり直に東三條通中市醫師の應急手當の結果生命はとりとめた、原因は世をはかなんだものである

朝鮮人宅へ強盜

二十一日午後十時五十分ごろ西公園西方黃瓜溝朝鮮人聚仲買金基契氏隣家農李康煥氏の兩家へ拳銃、混棒を所持した五人組の支那人強盜團が押入り家人を脅迫し現金三十二圓衣類數點を強奪逃走した

レポーターは鐵砲の押金のこと
朝鮮憲兵補試驗に現れた＝珍答案の續出＝

〔安東發〕宛然試驗地獄を現出した鮮人憲兵補採用試驗は去る十七日擧行されたが受驗者二百四十名に及び目下梅木班長の手で答案整理採點中であるが答案中には迷案賢答のオンパレードに試驗官を苦笑哄笑させてゐる、仲にも受驗者の頭を惱ませたらしいものは外來語の解釋で、二三の例をあげると

レポーター＝最後の一線、郵便箱、鐵砲の押金、兵隊
スパイ＝酢を食べたら酢つぱい事
ステートメント＝百貨店、陳列品のガラス、捨てないで留ること
メッセーヂ＝無茶なこと、標語、取締、祝賀等々、珍答案には學者も遠く及ばぬだ

公會堂

陣中美談（五）
聯隊團結の精華

騎兵第六聯隊は昭和八年三月二十二日午後三時過より蕭家營子南方敵陣地のお翼に向ひ高力溝南側より攻擊中午後五時頃遙かに右後方王家營子南側に停止せる騎兵が敵陣地の右側に向ひ側射を浴せつゝあるを認む、當時騎兵聯隊は僅かに聯隊本部と二小隊にて百騎餘に過ぎず特別任務を帶びて烏丹城方面に分遣せられたる大坪中尉、山崎少尉以下約五十騎の復歸を一刻千金の思ひにて待ち佗び居たりし時なり、双方より日章旗の合圖によりて大坪中尉以下の追及部隊なるを確め直ちに傳騎を飛ばして手筈を定め、夕闇將に迫らんとする午後六時追及部隊は恰も弦を離れたる矢の如く敵の眼下を聯隊に向ひ疾驅し來る敵は一齊に之に向ひて猛射を浴せ聯隊の主力亦この敵に向ひ射彈を集中す、追及部隊は彈雨を浴びつつ砂塵を蹴上げて驀進し遂に全人馬聯隊の位置に飛込み來る、人馬共嵐の如き呼吸の中にもその顏は歡喜に滿たされたり、危機一髮の間に無事相合し得たる騎兵戰友は相擁して喜べり

此の追及部隊は赤峰、蕭家營子間百里に近きを人馬の疲勞をも顧みず僅かに六日間に突破して適時主力に追及することを得たり、果せる哉、翌二十三日拂曉敵の有力なる部隊は聯隊の位置する高力溝に向ひ攻勢に轉じ來る聯隊は全火力を配列してこの敵に痛烈なる反擊を加へし爲、敵は數十の死体を遺棄して潰走し爾後二週間相對峙しつつも騎兵聯隊に對して一回の夜襲をもけ得ず、屍体の收容をも爲し能はずして放置せらる、斷じて行へば鬼神も避く、追及部隊はこの爲僅かに馬一頭の負傷のみにて聯隊に合し、聯隊はこの爲に優勢なる敵の包圍中に最後迄要點を保持し得て迎支隊の作戰を延いては第六師團の作戰を容易ならしめたり

軍旗を中心とする聯隊の團結心、聯隊長の指揮下に戰友相協力せんと努むる協同心は斯くしてその精神を發揮し、遺憾なく聯隊の名譽を發揚し得た

慶應先勝
對立教リーグ

〔東京廿一日發國通〕慶應對立教野球戰は二十一日午後二時二十五分より神宮球場に於て、立教先攻で開始され貴賓室には賀陽宮並びに北白川宮庫殿下御台臨、結局左のスコアーで慶應の勝利となつた

立教	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
慶應	0	1	0	8	0	0	0	0	A	9

昔の榮華も夢
故鄉なつかしの余り　飄然歸奉した作霖第五夫人

〔奉天廿一日發國通〕故張作霖の寵愛を一身に集めて居た王弟五夫人が

〓故鄉〓 戀しさのあまり飄然奉天に歸つて來た、王夫人は名を松岩といふが、滿洲事變後天津に病のため靜養して居たが、學良が北支の政權を掌握して以來歸滿もならず、機を待つて居たところ北支の政權一變して、學良は失脚して了つたので、飄然と十九日歸奉したものである、途中大連に上陸するや、圖らずも衣智鏢及吉田某が王夫人に數萬圓の負債整理を要求し、大連警察署に報告したので問題を起したが、夫人の姪に當る李淑德及祖懿庭の話によつて王夫人と李との紛糾は古い話を高等法院に持出したもので、未判決のものである事が分つた、新くて王夫人は十九日久し振りで

〓歸奉〓 し、今商埠地の祖懿庭の家に起居して居る、王夫人は往訪の記者に左の如く語つた

三四日大連で檢束されたことは不愉快でした、あの時も前途はどうなつて居たか分りません、まるで人質扱にするなど言語同斷です、滿洲は王道主義の國だといふ事ですから法律の保護を受けられる事と思ひます、私は數日中に財產を整理して余生を滿洲で送るつもりです、矢張り故鄉はなつかしいものです、滿洲國も立派になつてゐますね

六十四歲と言ふ老の目に鄉土を踏んだ喜びの淚を浮べて居た

デ杯戰
布井マックガイアを敗る

〔ダブリン廿日發國通〕デ杯庭球戰日本對愛蘭土の最後のシングルス試合は布井選手とマックガイア選手との間に行はれたが大接戰の後マックガイア選手敗退日本全勝して愈々準々決勝獨乙と對戰する事となつたスコア左の如し

布井（四―六）（三―六）（六―四）（六―三）マックガイア

水色の五月に松竹の二大巨豪番組を揃へて破荒の大壯擧　市川谷太衛門　大江美智子　主演

時代劇　夜渡り鳥

泉博子　井上雪子　主演

春は御婦人から

二十一日二十三日公開
オーケージャズバンド伴奏特別サービス
大朝讀者優待

長春座

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上海上映）

（六十二）

大道繪師（一）

祇園、八坂神社の銀杏の木は葉をふり落して、庭淨を逆さに突立てたやうに、大空に聳えてゐた。

清水山から飛んで來た鴉の群は、騒がしい羽音をたてゝ、梢にとまつた。

黎明である。——社殿前に額づいた白い頸に、紫の…が婀娜に掛つた俠せ仕立の女が起ち上つた。

それはなんと、矢場のお君の藝者姿ではないか。

十二三の可愛い雛妓を一人連れてゐる。それは八坂神社の朝には珍しくない圖である。藝者の朝詣りと言ふ姿だつた。

何を祈つてゐたのか？　お君の瞳は涙に濡れてゐる。

『姐さん涙か……』

『なんでもないのよ。ほら』

お君は指で涙を拭つて、雛妓の桃千代に顔を見せた。

×　×　×

命は無いものと覺悟し乍らも、さて最後となると、與四郎にもう一目會つて見たいと言ふ氣になつて、命を賭けて、鐵拐山の斷崖から飛び降りたお君だつた。

『あつ！』

驚きのために顔色を變へて、山高の主領、四郎太か、崖の端へ駈け寄つた時には、いくら背伸びして覗いても、お君の姿は見えなかつた。

『美濃川へでも落つて死んだんだらう！』

今まで自分が戀してゐたお君だけに吐き出すやうに言つた。と言ふのは自分の本心を部下の者に悟られるのを怖れたからであつた。

『首領、俺いらが見て來やせうか？』

背後から覗き込んだ、傴僂の源が聲をかけた。

『いゝや、打棄つて置け』

四郎太は口で斯う言ふものゝ、お君には未だ未練が十分あつた。

たゞの一度も、身體へ手をかけたことのない女だけに、自分の大事の寳物を人に奪はれたやうな淋しさだつた。顔色は淋しく沈んでゐる。

『首領、行つて來ますよ』

源は首領の淋しい顔を見ると傍の蔓を傳つてする〜と降りて行つた。

傍で默りこくつてゐた小駒の甚は舌打ちをした。

『源の兄貴もよせば良いに』

甚のこの時の氣持は皆と違つてゐた。お君を鉢坂山の暗がりから一氣に擔いで來た時から、妙にお君に心を惹かれてゐたので。

『生れて初めての戀だ』

それを横取りしやうとした首領が憎い。そればかりでなく神樣が與へて呉れたほんの一瞬、お君と二人でゐる機會まであの源と首領とで邪魔をしたのだ。

俺はあの時、せめて自分の思ひの半分だけでもお君に知らせたかつたんだ。

それも今は出來ない。お君は死んだに違ひない。

『えゝ仇討だ』

斯う考へた甚は、傍に失神したやうに突立つてゐる四郎太を見上げた。

『えい！』

四郎太の背後から氣合を計つて甚は、四郎太を突き飛はした。

『あッ！』

四郎太は驚きの聲を上げた儘、崖の下へけし飛んで行つた。

『はゝゝ』

甚は心地良ささうに、狂人のやうに笑つた。この時崖端の藪の下から源が顔を上げた。見てゐたのだつた。

『甚……』

源の顔は怒りに燃えた。

『やつたな』

斯う源が叫んだかと思ふと、藪の上へ飛び上つて來た。

『うゝむ』

甚は斯う言ひざま、傍の藤蔓に縋つてする〜と降り始めた。

『えいッ』

源は、獅子のやうな叫び聲をあげると、甚の縋はつてゐる藤蔓を切つた。

五月二十三日 火曜 己丑 友引 大安 鬼宿

●一白の人　理屈張る時は實務に滯ざからべし直進が吉　巳さ辛さ亥が吉
●二黒の人　巧みて手遅れせんより拙きも早きが勝なり　乙さ丁さ丑が吉
●三碧の人　地位高ければ衆目多し謙遜を旨とする安全　甲さ乙さ庚が吉
●四緑の人　融和を謀り爭論を避け感情に馳せざるが吉　乙さ庚さ亥が吉
●五黄の人　他人に油断せず一家共力して勵めば利あり　甲さ丁さ丑が吉
●六白の人　謙遜さ博愛さは總ての悪感を美化し去べし　丙さ癸さ寅が吉
●七赤の人　活氣次第に加はりて努力の甲斐ある日なり　丁さ申さ癸が吉
●八白の人　浮立たぬ氣を引締めて起たざれば幸運傾く　甲さ丙さ丑が吉
●九紫の人　禮節を重んじ威儀を正さば衆望益加ふべし　乙さ庚さ亥が吉

大阪商船

門司、神戸（大阪）行
（午前十時大連出帆）
×印ハ一等船客御斷り門司不寄港

香港丸	五月　日
うすりい丸	五月　日
ばいかる丸	五月廿四日
×しあとる丸	五月廿五日
ふえのす丸	五月廿六
うらる丸	五月廿八日
はるびん丸	五月三十日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ヂャパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店
電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

工事請負

工加灰洋・事工生衛・道水・房煖
賣販造製材建・事工帶附他其

吉備洋行

電話二二八三番・工場二七六〇番

君のお越しを
待つ事久し
是非共
今宵は、

日本情緒御伽噺

食道樂　祇園
電話二四七八番

鞄と靴

無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渇望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を

大長洋行製靴部
營業部
大經路第三市場二十號

外交員募集——市内要保證人一名

營業種目

東亞ペイント會社製品
セメント防水劑「ウオータイト」
膠着劑菱光グリユー
日進式メタルラス類
川崎工場製鐵網類
ヤマト・コントローラー

內外洋服地並附屬品卸

加藤洋行新京支店
新京日本橋通廿五番地（電話三七三一番）
本店天津、支店大連、奉天、大阪、東京

陸軍省
關東軍　指定請負業

鐵骨
土木
建築　設計施工

服部組

出張所　新京住吉町二丁目八番地
電話三九六三番
本店　奉天浪速通三五番地
電話奉三七六九番
出張所　齊々哈爾正陽大街一八五番地

柔道整復師界の權威
桑山療院の開院

診療科目
骨折　脫臼　捻挫　打撲

殊に療治を誤りたる其古傷

院長の經歷と資格
元大阪府柔道整復師會々長
元（整骨專門）○町病院主
現大阪桑山整骨療院長
第一大阪市大正區　正通十一丁目二九
第二大阪市大正區鶴町一丁目一八
現大阪盛進館長、竹內流柔術免許皆傳
劍道五段
東京警視廳柔道整復術第一回合格
柔道整復師
（城入三馬外十數名共著…）

桑山療院
院長　桑山靑龍
出張所　新京浪速町二丁目六
電話三三五三番

新荷着

植木鉢と水盤
投入筒と乱鉢
番茶器と莨セツト
珈琲茶碗と冷水セツト
一輪挿とベリセツト

吉野町
㊝丸德
二三三三

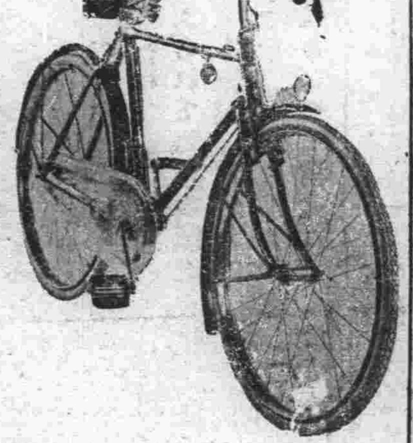
皮膚、泌尿科
外科、性病科
同仁醫院
富士町二　電話二六〇六番
診療（自午前九時至午後五時）日曜祭日午前中

一、蠅除窓用靑網各種
一、エール會社製品各種
南京錠、ドーアチエツク、ナイトラツチ等
一、高級金庫、鋼製家具各種
一、塗料、ドロマイド及ダイヤモンド
精々御引台被成下度願上候

安宅商會
旭金庫會社　代理店

新京東五條通十三番地
權太商店
電話二六二九
二六三〇

自轉車
オートバイの御用命は——

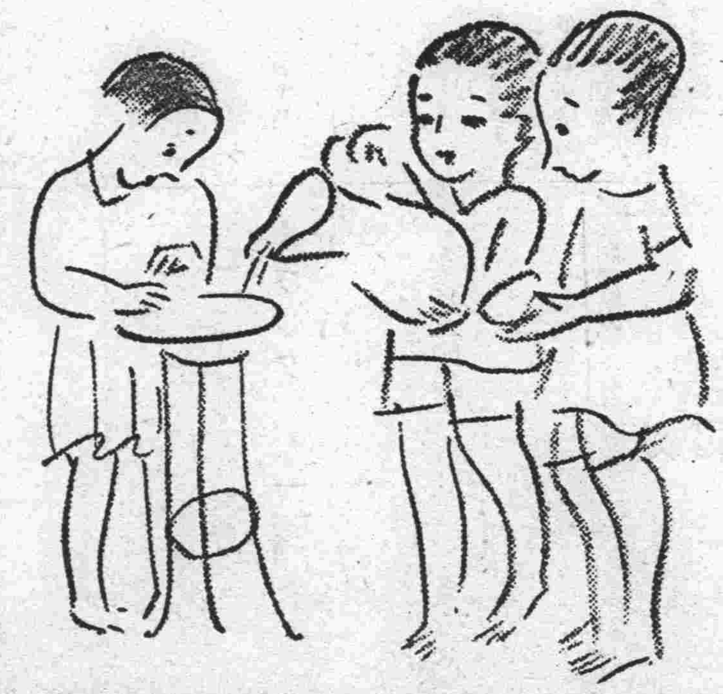


各種自轉車
オートバイ　特約店

池畑自轉車店
東一條通　電話三四二三番

日本トランス
蓄音器
廉賣店

クラブ石鹸



僕ノ日記
○月○日（日曜日）　晴
今日ハ學校ガ休ミダカラ太郎君ヤ正チヤント蹴球チシテ遊ンダ。
昨夜ノ雨デ庭ガ濡レテヰタノデ顔モ手モドロ〜ニナツタ。クラブ石鹸デ綺麗ニ洗ツテ母サンカラ褒メテ頂イタ。僕ハクラブ石鹸ガ大好キダ。

僕等ノ石鹸・クラブ石鹸

クラブはみがき…クラブ歯ブラシ…カテイ歯ブラシ

新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

手印 白米 千歳商店 精米部 電話二四二二番

皇軍今や完全に平津を包圍の姿勢
支那側が飽まで挑戰すれば直ちに粉碎せん

（天津二十二日發國通）西部隊の猛擊に遭ひ平古街道の敵は順義、平北一帶の地に集結服部々隊の薊縣占領により北平薊の線に在つた敵は通州東北四五里の線に戰線を短縮し蘆臺には既に敵の少數部隊殘留するに過ぎず、二十二日我軍は既に完全に平津を包圍の姿勢を執り、支那側が飽く迄挑戰するに於てはこれを粉碎すべき隊形をとつてゐる

歩哨傷害犯人は中央軍の將校
駐屯軍俄然緊張す

（天津二十二日發國通）森本憲兵隊長の北平よりの報告により我歩哨傷害犯人は中央軍の將校なること確定的となつたので、我支那駐屯軍は俄然緊張、本朝司令官を中心に重要協議を續けつゝあるが、最早隱忍の余地なく、軍は重大なる決意を表面化するものと見られ、日支關係は今や緊張の極にある

萬福麟楊村で最後の抵抗準備

（天津二十二日發國通）楊村に司令部を設置した前敵總指揮萬福麟は、敗殘兵を續々同地に集結せしめ楊村東方北寧鐵路兩側を中心として堅固な塹壕を設け我軍に對し最後の抵抗を爲すべく準備中である

西南要人へ警告

（南京廿二日發國通）中央執行委員會では本日西南要人宛電報を以て日支休戰說を否定し、流言を基として徒らに中央政府を攻擊するなと注意した

于學忠は反蔣派だと
取調方を電請

（天津二十二日發國通）天津市黨部は二十一日中央政府に對し于學忠は反蔣派と連絡せる疑あり嚴重取調請ふ旨電請した、右は二十日の夜の反蔣便衣軍蜂起に對する于學忠の處置の緩漫に憤慨し、或は反蔣派との連絡あるに非ずやとの疑念を懷くに至つたもので

安協反對
王葆眞叫ぶ

（天津二十二日發國通）天津滯在中の前立法委員にして上海各團體救國聯合會代表王葆眞は對日妥協說に反對し昨日黃郛に宛て左の如き意見書を送つた

東北や熱東の失地は凡て戰略の失敗からで此の際積極的戰略に變更すれば我に二十萬の大兵あり、何で區々たる日本軍に屈服城下の盟を爲すの要あらんや、若し今妥協せんか輿論の激昂に…て支那が自ら日本と妥協に出でんか國際聯盟の面目をも失し支那は遂に各國より見放されるであらう、余は此の際斷じて妥協せざらんことを勸告す

塘沽に非常警戒網

（天津廿二日發國通）滿洲國軍遂に塘坊より更に進擊の報に、天津の咽喉たる塘沽市内は大混亂に陷り、支那軍守備隊の周圍には數丈の鐵條網が張り繞らされ昨二十一日來夜間は特別非常警戒網が敷かれ通行人の一人一人を嚴重に取調べて居る

外患にも優る
天津騷擾につき大公報國民を警む

（天津廿一日發國通）當地大公報の社說が常に反省的態度を持し社會百般の事象に對し其の見地より批判を試みる事は内外人士の均しく認める處であるが該紙

『今日』の社說は「一昨夜に於ける西廣場の攪亂」と題し刻下の社會の缺陷を指摘して國民を戒める處あつた、その大意は左の如きものである

一昨夜の西廣場、（天津支那街西南地帶）に於ける砲銃聲を交へたる攪亂は往年の天津事變の二の舞ひである、僅々四角（四十錢）が原因で警察官と生命のやりとりをなす者のあることを深く考へれば此の種の現象は眞に中國最大の悲觀事であり最大の恥辱であらねばならぬ、其の問題の重大さ加減より言ふも日本の「外患」にもまさるものである何故なれば

『人類』の最も貴重とする處は「生命」に如くはないからである

先般停車場の鐵橋に爆彈を投げたる犯人は銀四元を以て其の任に當ることを諾した、命を賣るに銀四元を以てしたのである。一昨年の天津事變に於ける暴徒の捕へられて處刑を受けたるものは少くなかつたが、減刑もこれを禁ずることを得ず、又僅かの金錢の爲に應募して再び暴動を敢てするものを出したのである、何ぞ愚民の多きや、今や[illegible]來の際全國上下皆困憊しきつてゐるが、租界にありて幸福を享受してゐる者は幸運者、傍觀者として關與しないのは未だ許せるとしても

『外患』に乘じ新政權樹立を計るとは何事ぞ、又實に大義明文をぶち壞すものである 政治問題に反國民黨或は反蔣と稱して暴動を起すは實は外力と結托して日本武士の掩護の下にその目的を立てんとするのであつて結局中國の一部を又しても第二の東三省となすものである 春秋の筆法を用ひれば之等も反逆者と斷ずべきは當然である、一方彼の浮浪愚民に對しては憐愍の情により積極的に訓育を施すべきである。他方失意の軍人政客の名を藉り、現政府顚覆を劃する野心多き者に對しては

『赤誠』を傾けて勸戒を試みる外國民の民意による制裁を加ふるのみであると論じ來つて

吾人は全國の心ある人士に訴へ同志共同公論を主張し一面社會自身の大缺陷を痛感してその救濟を思ひ、一個國法の尊嚴を發揮し政治の是非を糺めて人をして政權爭奪と敵に出ずるとは截然として區別あり、混交すべからざるを知らしめ民意を鼓動し實は暗淡となり名を政權爭奪に藉るものを唾棄せしむるものである故に天下の心ある中國人は必ずや吾人と同感なることを信ずと

天津南市住民
保安隊の掠奪を恐れて續々外國租界へ

（天津二十二日發國通）支那町南市方面の住民は十九日反蔣便衣隊の出現と共に續々外國租界に避難しつゝあり、本日の如きは運河民船の如きも滿員の有樣だが、右は事件勃發の際同方面保安隊が動亂に乘じて掠奪を行つた爲で、同方面の住民は寧ろ其の保護の任にある保安隊に恐れを爲し再度事件勃發の際の被害を恐れて續々租界に避難を開始したものである

藏相留任も不安除去せず
政友會は依然靜觀

（東京廿二日發國通）高橋藏相留任し政界一時安定せんとするが、政友會では現内閣が無力にして重大時局を救ふ能力ないとの根本觀念は依然變化なく、藏相留任すら政局は依然不安なりとて、黨首腦部では政黨側から政府を強壓せずとも其命數は長くない、擔當りは倒閣手段を差控へようとの自重論一方には網綾論もあり、黨内事情は復雜だが網綾時期や方法に就き意見區々で首腦部は黨の結束を計り依然靜觀する方針である

豫算概算の未編成を續り
改變來を憶測さる

（東京廿二日發國通）翌年度の豫算概算方針は例年五月末乃至六月の始めに閣議で決定されて各省に提示されるのであるが、本年度は今日未だに大藏省部内で何等の話に上つて居らず

『準備』を進めて居る模樣がない、而して世間の一部ではこれをも政變氣構への一理由に數へんとして居る樣であるが當の藏相は從來の概算方針は決定されてもその通り實行されたことが殆どない、極めた通り實行されないものを早くから極めて置いて世間をあやまらせる位なら寧ろ極めない方がよい、今の處は概算方針なんか考へてゐないと稱し概算方針の不要論を唱へてゐるが永年に亘る豫算編成上の慣例を破らんとする理由は以上の如き單純なる

『意味』のもの以外に政治的理由も存するのでないかと見られる即ち政局混沌たる今日進んで明年度の豫算方針を決定することゝなれば現内閣が政局不安を押切つて居坐りを決意すゐかの如く見られ政變期待の一派に挑戰、正面衝突を惹起することなきも保しがたい故に事實上價値なき概算方針の如きは後に廻して除ろに情勢の推移を見て豫算編成の準備を進めても遲くない、殊に最近の如き赤字公債に依る財政狀態に在りては、增收計畫を考慮せざるを以て

『比較』的短時日に豫算編成を爲し得ることゝ容易であると觀て、それとなく、坐りの肚を極め愼重なる態度を持して居るのではないかと觀てゐる向きもある

注目される兩相愈よ會見
藏相辭意を翻すか

（東京廿二日發國通）内閣の運命を決すべき首相藏相の會見を政界各方面で重視してゐるが首相は廿二日早朝電話を以つて打合せの上、午後二時半赤坂の私邸又は永田町藏相官邸に會見して、現下の情勢は益々重大性を加長し來りつゝあり、現内閣の特殊使命は未だ解消し得ざる現狀に鑑み廿日親しく興津に園公を訪ひ諸般の報告後將來の政局に對する所信を披瀝した處、園公に於ても極力非常時解消に對し、最善の努力を爲す樣激勵されたる旨、會見經過を述べ今後の政局に處する決意を吐露して藏相の辭意を翻すべく懇請する豫定である

鳩山文相
大阪で語る

（大阪廿二日發國通）藏相留任せずば政友會閣僚の連袂辭任を主張してゐた鳩山文相は大阪で左の通り語る

齋藤總理は藏相と鈴木總裁との默契なきは知らぬと云ふて居るそうだが、そんなことはなく、首相と藏相の會見の後高橋藏相と鈴木總裁が會見しやう、藏相留任せば政友會閣僚も留任しやう豫算編成で困るだらうが、それ迄は政局安定するだらう

交通部に路政司を新設
鐵道、水運兩司廢止

滿洲國内の鐵道經營を滿鐵に依託するや、これら經營監督官廳たる交通部鐵道司は獨立せる司たるの必要がなくなり、又水運監督をなす水運司も同樣獨立司たるの要がないのに鑑み今回兩司を廢し新に路政司を置き一般交通關係を司る事となつた、右官制の改廢は本日の國務會議に上程及び參議府諮詢を經て實ちに實現される筈である、尚路政司長には森田現鐵道司長が任命されるものと觀られる

歐洲四國條約
愈よ廿二日假調印

（ローマ二十一日發國通）歐洲平和確保に關する英、佛、獨、伊四ヶ國條約案は愈々起草を了し、今や關係列國の形式的同意を要するのみとなつた、各國政府の正式同意を得れば愈々各國政府の調印を得る段取りだが、二十二日先づジュネーブで假調印の運びに至るものと傳へられてゐる

新京奉天間に一列車を增加
今秋十月から實施

滿鐵々道部では最近本線乘客の激增に鑑み、旅客の混雜を緩和する爲、來る十月のダイヤグラム改正を機に最も乘客の多い新京、奉天間に一個列車を增加すべく目下研究中である

新關稅實施

（上海二十二日發國通）南京政府は日本との關稅協定滿期と共に、關稅率の改正を行ふべく、かねてその準備中だつたが此程愈々準備が出來上つたので二十二日新稅率を公布し、即日實施する事となつた

武藤司令官
執政を訪問

武藤司令官は本日午後一時五十分官邸發執政府に執政を訪問重要會談をなし同二時半歸還した

社告

最近前川某なる者本社員なりと稱し料亭飲食店方面を徘徊しおる由なるも本社には關係無之候につき立廻り候節は新京警察署若くは新京總領事館警察署に御訴へ下され度候

國務會議議案

第二十二次國務院會議議案は左の通り

一、國務院各部官制中改正の件、交通部の水運司、鐵道司を廢して路政司を設く

二、交通部理事官迫喜平次日滿合辦通信公司設立委員に任ず

中央助成機關の滿洲興業會社
新京に設立に決定す
中銀設立以來の懸案全く解消

滿洲中央銀行實業局は既定方針に基き法規により大同元年度末即ち本年六月一杯で分離する事となつてゐるが實業局では既に用意萬端整ひ今や監督官廳の許可を待つのみとなつてゐる談

『許可』は遲くも來月十日頃までにはあるものと見られてゐる、この結果滿洲興業會社が新設せられ實業局所管中國家統制或は單獨々立せしめるべき林業製粉製紙業等を除き採算と地理的關係に重きを措き當舖業、油房釀造業、雜貨、糧業等の經營を爲す爲め奉天、吉林、ハルビン、チチハルの各地に於て夫々地方的に獨立したる興業會社を設立し以て地方產業の振興に資せんとするもので新京にも之等

『地方』會社の中央助成機關として當舖業を中心とする滿洲興業會社を設立せしむることゝなつた同社は資本金五百萬圓で首腦部は故實業局幹部を以て當てらるべく中央銀行設立以來の懸案となつて居た附業獨立問題は解消せられ中央銀行目下計畫中の不動產銀行の設立と共に純然たる滿洲中央銀行として確固たる中央銀行となるものである

滿洲問題も議論されやう
石井、深井兩全權近く第一次會見

（ワシントン廿一日發國通）石井、深井兩全權は二十三日當地着、二十四日は第一次會見を行ふが、會見は二日間と豫定されてゐる從つてその會談は全般的のものとならうが元來日米間には滿洲以外には意見の不一致は全然なく、政治的には建設的な効果を擧げ經濟的には太平洋を越へての貿易關係の重要性を再確認する時果ざならう

具體的に云へば經濟貿易には論議の問題は無いから自然軍縮問題、政治問題に進展するが貿易問題では生絲、棉花の互惠的な自由輸入が論議されよう、滿洲問題、經濟問題も論議されようが、之から進んで自然滿洲の政治事情の懇談に入るべく、但し双方共特別な形式を執ることなく一般的な會談の形でなされるものと思はれる

マグネシウム工業
滿鐵で企業化
原料その他の關係から愈よ奉天に於て

滿鐵が莫大の經費を投じ、多年研究の結果遂に成功した輕金屬マグネシウムは愈々企業化される事となつた 金屬マグネシウムは將來アルミニウムにとつて代り、輕金屬界の王座を占むるものとされ大石橋及び朝鮮に無盡藏に埋藏される原鑛マグネサイトより採取され、飛行機其他軍需工業品として缺く可らざるものである、現在日本に於ては僅に一ヶ年約三十噸生產されて他は輸入に仰いでゐる現狀に鑑み滿鐵會社では一朝有事の際に於ける輸入杜絕に備へる爲極力その實現を急いでゐる、本事業は滿鐵傍系のマグネシウム會社としその敷地は原料、動力、水の關係上奉天に設置される事にほゞ内定した

小幡少將
大連出帆歸京

（大連廿二日發國通）去る十六日以來大連に滯在中の參謀本部第三部長小幡少將は廿二日出帆の「うすりい丸」で歸京の途に就いた

代議士慰問團一行

熊谷直太氏を團長とする在滿皇軍慰問の代議士一行は二十一日ハルビンよりチチハルに至り廿二日は各方面に挨拶慰問を爲し、正午松木○○長の午餐會に臨み午後六時より各官民會合の晚餐會に出席二十二日夜當地出發歸國の途に就くことになつた

三部勤務制
警視廳で採用
警官優遇の第一步

（東京廿二日發國通）警察官勤務時間改正問題は、目下内務省で立案中の警官優遇案中最も緊急案件として連日に亘り警保局課を開き、過般の警察部長會議の

『諮問』答申を基礎に具體案を作成中だが、現在主要都市に於ける巡查の勤務時間は法規上原則として毎日勤務の巡查は、八時間、隔日勤務の巡查は十四時間となつてゐるが、最近の實狀は警察事故の頻發の爲無制限に非常召集や、時間外勤務も餘儀なくされ、平均三時間乃至四時間の休養しかなし得ぬ狀態に置かれて居る有樣なので能率に影響するは勿論警察官優遇問題が重大視されてゐる今日、先づ第一に巡查の勤務時間を改善合理化して巡查に休養を與へる必要ありとの見地から

『現在』警視廳で實施して居る日勤十時間、當番勤務廿四時間、非番休養廿四時間の三部制勤務を大阪、橫濱、名古屋、神戶の主要都市に實施するに決定内務省訓令改正を公布し巡查勤務の三部制を主要都市に實施することになつた

クライヴ卿退京

數日間滯在各方面の觀察をしたクライヴ卿は廿一日午後十時の列車で離京、北平に至り後日本に行き再度滿洲へ歸る豫定

滿蒙移民に就て（三）

此の政策は一時滿洲經濟の發達を阻止したが、支那本土の著しい人口增加と、頻發する北支那の災禍に刺戟されて本土流民の此の封禁の地を侵す者多く、更に清朝の威令の衰へると共に、封禁令は愈々弛み、加ふるに帝政露西亞の魔手が滿洲北邊に動き始めてからは之に備へる必要上、再び墾植實邊策の實施を見、漢民族は次第にその數を增加したのである。斯くて滿洲は漢人移民を主たる立役者とし、農業を中心として發展して來た

彼等は主に北支、特に山東地方出身者であり、その營む社會生活は即ち中國の傳統的生活である。人間の汗と家畜の力を以てする傳統的農法！ だが、彼等は優秀な在來農法の技術を以て、孜々として大地の開墾に盡力し續けた

彼等が生產過程に喰ひ入つて行つたやり方に就いては、特に蒙古王の窮境につけ込んで、金錢を貸付け、結極その牧地を侵剝するが如き社會史的に興味ある事であるが、この過程は農業移民と共に渡來した商人及び高利貸資本の役割を直ちに想起せしめる。彼等は多くは雜貨店の形をとつたが、漸次その規模を進め、總ゆる植民地の需要を滿す樣になり、大豆、高粱の如き代表的農產物は彼等の手を通じて支那本土に向けられて居たから、之により滿洲經濟は既に内面的に支那本土經濟と一の分業關係を形成する一環をなすに至つたのである。

即ち糧棧、油房、燒坊、燒鍋、雜貨舖、綿房等は滿洲の生產物と南方の製造品との交換を通じて滿洲を支那本土に結び付ける事によつて世界經濟の渦中に溶け込む基礎條件を作ると共に、世界經濟と交錯せる複雜な局面に於て、日本の權益にも抵抗した張家政權を中心とする軍閥的產業資本の基礎を培ひつゝあつたのである

だが、歷史はこゝに一の飛躍的發展を遂げて新なる樣相を呈するに至つた。即ち日清、日露の役を經て、日露兩國の特に日本の巨大な資本的活動を見るに至つたことこれである。現在民の蓄積は過半はこの段階に行はれたもので特に民國十六年以來年々百萬内外の巨數移民の去來を見るに至つたのは、史上稀有の民族移動として異常な注目を惹いたのである

天氣と氣溫

二十二日の氣溫最高二十度最低十度二十三日の天氣南西の風晴れ

眞晝間に炎々……近頃にない大火事
忽ちに六軒をなめ盡くす
軍隊も出動漸く鎭まる

夕刊所報、二十二日の白晝午後零時五十分頃市内日出町三丁目品川洋行作業場附近から發火した火は折柄の强風に煽られて見るく裡に燃えさかり

『物凄』い火焰は同工場や隣家の和成號、商務會源盛桟をなめつくし又も巡捕宿舍並に赤滿水方へ延燒し火勢は益々猛威を振つて同工場前の隣構内に山積してあつた軍部の馬糧藁に飛火し水不足と消防員の手不足で一時はどうなる事かと氣遣はれてゐたが急報に接して馳せつけた滿鐵滿洲國の兩消防隊及新京署軍隊等の必死的活動によつて其

『一部』を燒失したのみで三時二十五分頃鎭火したが白晝の事とて一時は大混亂雜を呈し

損害十三萬餘圓
原因は弄火か
新京署で尚取調べ

原因については新京署で嚴重取調中で確實なる事は不明であるが巡捕宿舍裏の便所附近での子供の弄火ではないかと云はれてゐる、損害の程度も正確な處は不明であるが近來稀な大火だけに相當莫大にのぼる見込で品川洋行のみで二萬五千圓に達し全損害は十三萬圓余の巨額に達してゐる

保險は八萬餘圓

なほ火災に遭つた品川洋行作業所は物品に對しては大連、帝國の兩火災保險に三千二百圓宛六千四百圓の保險をかけて居り商務會は建物に對して帝國火災へ二萬五千圓、源盛桟は物品に三萬圓、即帝國、大古、恰和各一萬圓宛となほ建物に二萬圓をかけてゐる

日滿教育者提携し 東亞新文化建設へ
鄭總理も列席し熱心に演説
日滿教育聯合總會

新京日滿教育聯合會總會は既報の通り廿一日午前九時より新京高等女學校講堂において開催、參集會員二百余名、來賓の主なるものは日本側荒木地方事務所長、西山文教部總務司長、白井國務院秘書官、日乘學會高橋君平氏、吉岡行辨氏ら滿洲國側查地方法院長、段長春縣長、黄新京特別市行政處長らでづ定刻荒木副會長の開會の辭あり、次で左記宣言發表鄭國務總理の王道教育に關し熱烈なる講演(白井秘書官日譯)會員演説あり金會長代理馬教育科長の閉會の辭あつて盛況且つ嚴肅裡に正午散會した、因に當日演説せる會員は左の諸氏であつた

盧硒緒(省立第二師範)
植松金枝(新京公學校)
李朔楊(縣立女子中學校)
武田勝雄(新京高等女學校)
楊瑞清(縣立女子小學校)
齋藤貢(新京商業學校)
以上

新京日滿教育聯合會成立宣言

世界の[illegible]之れを分つて二と爲す、一は物質文明にして一は精神文明なり、歐米の物質的にして、東亞の精神的なる各長所ありと雖、現今の趨勢は、歐米文化の勢力奔放橫溢して全世界を壓倒し、驕奢爭鬪益烈しく、若しこれを放任して、其挽救を圖らずんば、則ち我人類を驅つて以て、求欲爭殺の巷と化し、世界を沒落に陷れんこと洵に憂恨の極みなり、果せる哉、天心亂を忌み、此の狂刧を憫み、遂に滿洲事變の勃發となり、此の破壞的歐米文化を淨化し、以て我東亞の精神文化をして、蘄然舊觀に復歸し、萬方に光被せしめしことは、世界文化史上一大劃期的新紀元にして、之れ蒼生を水火に拯ひ、斯民を衽席に登すもの、我東亞民族前途の光榮實に測知すべからざるものあり

滿洲事變直後、理想樂土建設に努力し、仁義を重んじ、禮讓を尚ぶ王道國家滿洲國は生れ、皇道國家日本と、締盟修好を結び、萬人識者此れを以て東亞團結の先驅と爲す、誠に宜なる哉蓋し日滿兩國は其建國の當初に於て、既に世界の平和を招來し、人類の樂土を建設し、精神文化の創造開發を以て國家の使命となせり、殊に日滿兩國國民教育の重任を負へる者、深くこれを惟ひ、固く提携聯絡し、一体同心となつて茲に新眞善美なる東亞の文化を建設し、先づ東亞自體の絶體平和を確立し、更に進んで全世界の平和幸福に貢献せんことを期せざるべからず、此れ洵に我等同志茲に日滿教育聯合會を組織する所以なり

日本の實狀 幻燈で紹介
滿洲國三千萬民衆へ

滿洲國建國以來の日滿兩國の文化的交渉が兎角滿洲國を日本に紹介することの一方に偏する嫌ひがあつたので滿洲國政府で國際事情を滿洲國に紹介する其第一着手として日本の國情を國内に紹介すべく豫て外交部より在滿日本大使館に日本國情紹介のため幻燈版の寄贈方を依賴した處、此程外務省情報部から在滿大使館を通じて寄贈し來り、去る二十日現品が到着した、右幻燈の活用に關しては一切を協和會に依託し全滿各地の一般民衆に觀覽せしめる樣手配を爲した因に右幻燈版の種類は

一、風物(名所舊跡代表的建築物七十枚)
二、習俗(祭事、演藝、服裝等二十八枚)
三、產業(殖產業工業等三十一枚)
四、教育(學校運動競技二十一枚)
五、美術工藝品(二十二枚)
合計百七十二枚である

オリムピツク參加の斡旋方
嘉納氏へ依賴す

滯在中の上院議員嘉納治五郎氏は二十日午前十時文教部の西山總務司長と同道、國務院に鄭總理を訪問懇談するところあつたが、その際鄭總理は西山司長とともに滿洲國民の體育衛生思想の振興上來るべき第十九回國際オリムピツク大會に參加を希望し嘉納氏にその斡旋方を懇請した、嘉納氏は來る十月ウインに開催の國際第十一回オリムピツク委員會に出席の際滿洲國體育協會の加盟方を提議すべきことを約して辭去した

孝子、節婦表彰式
盛大に擧行

二十日文教部に於て國内の孝子、節婦、貞婦、烈婦の表彰式は二十日午後三時文教部總長室に於て鄭總理、文教部次長、總務司長始め各司長、各省關係者列席の上、盛大に擧行された、表彰せられたるものは孝子二十一名節婦五十四名である

塵箱内に幼兒の死体

市内吉野町二丁目料亭南海裏の塵介箱内に生後一、二ヶ月を經過した滿人女の死体を木綿に包んで放棄してあるのを二十二日午後三時頃通行人が發見直に新京署に屆出たので同署司法係では直に同仁病院の鈴木醫師を同伴現場に急行檢視を行つた結果病死と判明した死体は一先づ日部警察署へ送つた

不足郵便の洪水で大弱り
滿洲各地相互間の郵便に注意して下さい

最近の滿洲熱にうかされて我れもくと押し寄せ來る邦人の著しい激增のため新京郵便局ではそれ等の人々が内鮮との同等價格の郵便切手並に葉書を使用するので不足郵便として取扱はれるのが非常に多く毎日不足金として取立てる金額は既に五圓を下らず、その手數に當局は頭痛鉢卷の体である、滿洲から内鮮及關東洲内て差し出す郵便物は三錢葉書は一錢五厘であるが洲外各地相互間は四錢切手と二錢の葉書を使用する樣に注意されたいと木村郵便課長は語つてゐた

大連にも自殺狂時代

【大連廿二日發國通】大連市春日町大連醫院賄人尾形忠三郎内妻藤田たか(三六)は、廿一日夜夫婦喧嘩の末瓦斯管をくはへて簡單に自殺を遂げた

一日以來大連市内の自殺者は日本人九件、滿人一件のコンミツト、スーサイド、オンパレードを示して居る

團体旅客取扱改正

滿鐵では二十日より團体旅客に對し客車の增結をする場合團体中職員無賃乘車證を所持してゐる者が增結車定員の三分の二以上ある時は所定の料金を申受ける事になつた

礫き逃げ自動車の正體全く判る
但し當の運轉手は城内に隱れて姿を見せぬ

夕刊既報二十二日午前九時三十分ごろ北六條通、取引所前で新京普通學校一年生玉鄙奎(一〇)を礫殺して逃走した怪自動車の正體は新京署員大活動の

『結果』新京大馬路四十九太陽商會所有貨物自動車第七號(ダツチブラザース)運轉手旅順管内趙家溝生れ徐世增(二三)と判明した、犯人徐は、事件發生すると共に直ちに方向を變へ城内に運轉し姿を晦した、目下新京署領事館警察署首都警察廳で犯人搜査中である、犯人は、十日前同商會に雇はれたものであり事件

『發生』の朝吉力二名を乘せ大和通から鐵道北に向ふ途中事件發生するや直ちに東丑條通から城内に向け逃走したものである

……(六十)……

◇海軍編◇
銳敏隼の如し
海軍飛機と其性能

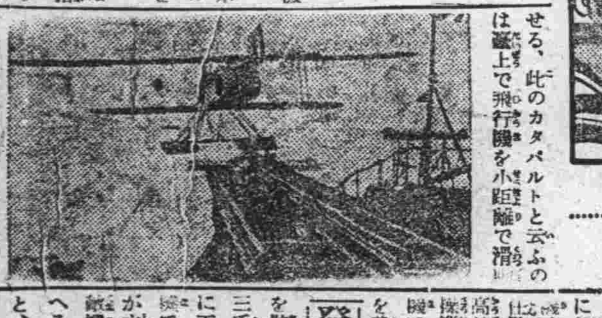
【海軍】飛行機を分つて戰鬪機、攻擊機、偵察機、觀測機、練習機の五種に大別する事が出來る。是等の飛行機は航空母艦に搭載されて艦隊と行動を共にし、必要に應じて遠く洋上に敵の艦船を搜索して、無電や吊板乃至一噸位の爆彈を搭載して敵艦隊の上空及四方から攻擊を加へ、味方の艦隊の戰鬪に協力し、且いては味方の[illegible]を考慮して敵航空機の

【攻擊】を阻み、水中深く潛行する敵潛水艦を發見し艦々戰鬪を開始する及んでは高空から味方の砲彈の落否を觀測して水線下にある敵艦に對する攻擊を至からしめる。その、戰鬪、偵察、攻擊機の中で陸上機の車輪の附いたものを航空母艦に搭載して飛行甲板から發進するものを艦上戰鬪機、艦上偵察機、艦上攻擊機と云ひ、

【浮舟】を附けたもので、水上、又は射出器(カタパルト)から出發するものを水上偵察機と云ふ。巡洋艦。巡洋艦には飛行甲板が無いので水上機を搭載し、從來は離着にはデリツクを用ひて水上で行つた、近頃は出發の時はカタパルトで進出させる、此のカタパルトと云ふのは艦上で飛行機を小距離で滑走する裝置を設け、壓搾空氣や

【火藥】の爆力で急速に運動させ、飛行機力を得て飛出す裝置である。戰鬪機、軍港、要塞等の防禦に任じ、敵方より飛來する偵察機、攻擊機を驅逐擊退して其任務を防害するのが主要目的で高速力と急激なる昇騰力を有し操縦性の極めて敏活な陸上飛行機で、艦上戰鬪機を兼用するのを普通とする、從つて

【發動】機は四百馬力乃至五百馬力の强大なものを裝置し、時速三百を超え、三千メートル位の高度に達するに五分間を要しないと云ふ有力機である、兵裝としては機關銃が主で、固定式二門以上を備へ、敵機の照射界に入つて猛射を加へる、是にも一人乘の單座式と、二人乘の復座式とがある。



(圖はカタパルトより飛行機の射出)

京大瀧川教授問題
ますく惡化
文部省の强硬態度で
大學院學生强硬聲明を發表

【京都廿二日發國通】瀧川問題は文部省の强硬態度で益々惡化し、法學部大學院學生五十名は大學の自治研究の自由を奪はれんとす、恩師は何を以て學府の形骸に留まるべき吾等も亦師を失ひて何の研究あらん進退を共にし、學園を去らんのみと云ふ强硬聲明を發し、法學部以外の諸教授も全大學の問題として對策を協議して居るが、正面衝突後、總長及法學部教授は、辭職の際は積極的態度を執るに意見一致して居る、尚法學部學生代表は甲子園ホテルで鳩山文相と會見し學生大會の決議を朗讀したが文相は肯きながら之を聽取した

滿鐵大運動會
來月四日西公園で
きのふ準備その他打合せ

本年度の新京滿鐵大運動會は來月四日西公園グラウンドにおいて開催されることになつたがこれが當日の準備その他について廿二日午後二時から西廣場小學校で聯合委員會を開き打合せするところあつた

支那語教授の各種問題討議
中等學校研究會で

滿鐵中等教育研究會の支那語研究會は既報の如く廿四日午前九時より新京商業學校に於て開催するが出席者は奉中、安中、撫中、鞍中、及安東高女、撫順高女撫順工業實習所南滿中學堂と新京高女より武田勝雄氏新京商業新京中學校兼務の三原增水氏並に新商の高宮、唐兩教師出席の筈で當日は先づ午前九時から十一時迄新商生徒の授業參觀をなし十二時迄批評會を行ひ中食後一時から三時迄協議會に移り左記議題により研究をなすこと

一、本教科の名稱を一定しては如何(奉天高女)(新京商業)
二、中等學校用教科書編纂の件(奉天高女)(撫順高女)
三、學習用辭典として如何なるものが適當なるか(安東中安東女)
四、中學高女の支那語教授時間に關する件(鞍中撫高女)
五、日本人教師の擔當時間を如何なる割合とするが最も效果的方法なるや(撫高女)
六、日滿兩國教員の立會教授の狀況を承りたし(安中安高女)
七、中學高女に於て三學年以上の支那語學習の狀況承りたし(新京高等)
八、中途入學者の成績を如何に取扱ひてよきや(奉天高女)
九、初等學校に於て既修せるものも同初等者並に教授することの可否(奉天高女)
一〇、四聲及重念をどの程度に取扱ふべきや(新京商業)
一一、注音符號をどの程度要求され居るか伺ひたし(安東中安東高女)
一二、語學檢定試驗と支那語に於て注音符號を認むるや否や認むるとすれば其程度如何を試驗委員に照會しては如何(安東中安東高女)

全滿一齊に蟲齒豫防デー
來月六日を期して

口腔衛生の普及をはかるべく來月四日は全國的に蟲齒豫防デーが開催されることになつてゐるが滿鐵では今年から當日沿線各地一齊に各學校で同豫防デーを實施することになつた、新京各學校でも講演その他をなすべく目下計畫中

大屯娘々祭に名映畫の封切
情報處と協和會で

大屯に於る娘々祭は去る廿日より催され廿一日は日曜で約六萬からの觀衆が來集し、非常な賑ひを呈したゐるが、廿一日夜から滿洲國情報處では協和會と協力映畫の上映を行つて居る、豫てより滿洲國情報處に於て滿鐵映畫班に製作方を依囑して居た最初の映畫「滿洲國大觀」「滿洲國の全貌」の滿版が此程完成し廿二日愈々大屯娘々祭に於て封切された、因に同映畫は更に全滿各地の民衆の觀覽に附すべく吉林、奉天、ハルビン其他鐵道沿線各地を經て更に奥地迄送られる筈

千鳥が第一番
四月中の總揚げ高
先月より一萬圓の增加

新京料理店組合會の四月中の總揚高は十七萬二千八百十七圓八十錢、内酒肴料八萬九千九百六十圓八十四錢、藝妓玉代六萬六千二百二十七圓八十六錢、酌婦玉代一萬六千六百二十九圓十錢で前月に比し約一萬圓の增加となつてゐる、なほ料亭揚高を見ると從來第一位は曙、八千代が爭つてゐたが四月は千鳥が第一位で一萬六千二百八十圓七錢、第二位は花一萬六千百八十二圓六十錢、第三位曙一萬六千百八十二圓六十錢、第四位八千代一萬四千二百八十四圓五十錢である

負傷兵歸還

【錦州二十二日發國通】本日午前八時當地發の患者輸送列車で負傷兵二百を奉天へ還送された右は何れも今回の戰爭にて名譽の負傷を受けたものである

謝火災御見舞

本日弊店第一工場火災の際は各位絶大なる御助力を賜り深く感謝致します、混雜の際とて尊名お伺ひ洩れ等之有るべくと存じ取敢ず紙上厚く御禮申上ます、尚工場の作事は第二工場に於て從前通り責任を以て營業致してゐますから此後共宜敷御願ひ申上ます 以上

昭和八年五月二十二日
新京日本橋通
品川洋行 敬白
各位

謝類燒御見舞

本日罹災類燒の際は早速御馳付下され忝なく一々拜趨御挨拶申上ぐべき筈の處混雜中尊名伺洩も有之可く乍略儀紙上厚く御禮申上候

五月二十二日
頭道溝商務會

謝近火御見舞

御芳名御伺ひ洩れも有之候へば紙上を以て厚く御禮申上候

新京驛長

謝類燒御見舞

本日類燒の際は早速御見舞を蒙り忝く混雜中尊名伺ひ洩れも有之可く取不敢紙上御禮申上候

五月二十二日
源盛桟

謝近火御見舞

王紹庭

謝近火御見舞

福田商店
福田右

謝近火御見舞

國際運輸株式會社新京支店

謝近火御見舞

志遠永

謝近火御見舞

丸重洋行運送店
西堀藏吉

謝近火御見舞

本日類燒の際は早速御見舞を蒙り忝く混雜中尊名伺ひ洩れも有之可く取不敢紙上御禮申上候

五月二十二日
和盛德

滿洲の家庭と婦人の變つた風習

日滿文化協會主幹　武地吉次郎氏談

滿洲人の家系の相續は、家長即ち家庭内の年長の男子が死亡する事に依つて行はれるが、其の順位は嫡子、嫡孫、嫡子同母弟、庶子、嫡孫同母弟庶孫となつてゐる、で相續者が假令不具であらうと白痴であらうとこの順位を變へる事は出來ない。

然し乍ら家長の妻の生存中は、假令相續者が相當な年輩に達してゐても、一家統制の全權は家長の妻にある。

所が玆に滿洲式の風變りな事がある、それは一人の男子が同時に二軒の家を相續出來ることで、此れを一子雙桃と謂つてゐるが例へば甲乙兄弟兩家の中、甲家に男子が生れず、從つて甲家には相續者がなく、乙家に一人の男子があつたとすれば、其の男子が甲乙兩家の共同相續者となるのである、そして兩家では別々に嫁を貰つてやり衣食住を始め極めて些細な日常生活まで同じ樣に仕なければならぬ、だから生活樣式は可成り煩雜になる傾向がある。この一子雙桃の相續人である男子は、半ヶ月或は一ヶ月交代に甲乙兩家に分れて宿泊するのであつて、甲家に生れた子は甲家の相續者になり乙家に生れた子は乙家を相續するといふ妙な慣習となつてゐる。如何に家系を重んずるとはいへ、こゝまでゆくと寧ろ道徳的批判の論點を發見せざるを得ないであらう

□

次は滿洲婦人の事であるが彼國の處女は幾歳に達しても頭髮を三つ組に編んで根元は必ず赤い紐を結び背後に下げて何等の髮飾もしないことになつてゐる。而もそれが彼等の服裝に實によく似合つてゐる。又既婚の婦人は總て結髮するから、既婚者と未婚者の別は一目瞭然に判る、是は却つて良い習慣ではないかと思はれる。

近頃では東洋髮（トンヤンチン）と云つて日本風の結髮が流行して來たから、早晩頭髮の革命期も到來するであらうと一般から觀られてゐる

又清朝時代の八旗で、恰も我が徳川時代に於ける旗本八萬旗と呼ばれた特殊階級のやうに「旗人」といふ階級があるが、其の「旗人」の若い婦人連中は、常に薄化粧をして楚々たる姿の所謂シャンが多いが、一度農村などへ行くと厚化粧に頬紅を施してゐる「旗人」の婦人を見受けるが、中には余り赤すぎて猿の樣な赤ら顔もあつて、私なども思はず吹き出した事が再三あつた。然し一般的に云へば滿洲婦人はお化粧は上手であるといつて差支へあるまい。

□

滿洲婦人は結婚すると開臉（カイリエヌ）といつて、顔の生毛を拔く事になつてゐるがその拔き方は決して剃刀を用ひない、折角の富士額をことさらに角額に脱毛をする風習は、國風や民族の相異の然らしむる所とはいへ、聊か惜しいやうな氣がする。

化粧は年の若い者より老女程念入りにやるし、簪なども日本の昔の娘の用ひた樣な赤味勝ちな花の簪を挿して飾つてゐる。

かように滿洲婦人は少女時代には余りおしやれをしないが、嫁して二十才、三十才、四十才、六十才と年長老齢になるに從つて、化粧や裝身具が却つて華美になるのであつてこの點では日本の婦人と全く正反對の風習を有つてゐるのに關して滿洲婦人の言ひ分は何人も老婆になると白髮が生える、皺が寄る、腰が曲る齒が拔けて、昔の麗容は影を止めなくなるから、此等の欠點を補ふため化粧をするのだ、これも一理はあるが、どうも我我から見ればおかしい

□

室内に多く居る滿洲婦人は男子と余り交際はせぬが、婦人同志は案外社交的に交つてゐる。けれども總体的に見聞狹くして智識が遅れてゐるから話題なども小範圍に限られ、例へば「貴女のお召物は大層奇麗です」とか「結髮は美しいですね」とか「お化粧が上手に出來ましたね」とか言ふ位に過ぎない、それでも二時間、三時間と相手を飽かさずに持てなすといふから、交際は確に上手である。殊に都會地は近來婦人の交際も非常に頻繁になつて來てゐるから、婦人の植えつけろ「滿洲文化」の言葉を聞くことも余り遠いことではなからう。

魚の鱗と　湯豆腐のコツ

▽湯ドーフでもする際、湯の中へ少量のクズ粉を入れますと、いくら煮立てゝもトーフが固くなる心配がありません

△小魚の鱗をわけなくとり除くにはスリバチに笹の葉と一緒に入れてかきまはして御覧

ピストル型　消火器の偉力

手輕で消火力の偉大なピストル型消火器は大正十一年東京市神田區花房町二番地中央理化工業株式會社が獨逸から輸入し試驗を行つたが實に優秀なので専門大家から認められることになり、全國各地で非常な人氣を呼んでゐるが未だ滿洲ではこの器を『充分』に使用する者がなかつ

代理店を昌和洋行に置くことになりこれを機會に營業主任和泉佳平氏は來滿し同器の使用法を徹底すべく奉天大連新京ハルビンチチハルの主要都市を廻り實地試驗を行ふこととし新京では二十日午後六時半から舊グラウンドで警察、消防隊、立會の下に『試驗』を行つたが非常に好成績をおさめ觀衆を驚かしめた

ノートル法採用の先進國アメリカでさえまだ一般に徹底せぬこと此の程日盛り付の鉄縫用鉄の使用を奬勵してゐるが近く日本にもお目見得する筈

□スヰッチ次第のドーア
米國の富豪やアパートの階段通路のドーアは何時も閉つてゐるが、訪問者が合圖のベルをならすとOK信號が出てドーアが自動的に開くといふ開扉スウヰッチが仕組まれてゐる

海の外から

□セルロイドの當てズボンの裳切れを防ぐため從來はその部分に布や革片れを付けてゐるが、最近米國では優美なセルロイドを縫ひつけるのが大流行

活鯛	六〇	カレイ	一三
イセエビ	一一〇	氷鯛	四三
ヒラメ	一一五	ホエビ	三六
チヌ鯛	一二六	コチ	一三
カニ	一五	アマ鯛	一六
マナツ	一四〇	アナゴ	二七
連子鯛	二六	ムツ	二〇
アワビ	一五〇	マジロ切	六五
サヨリ	二五	シジミ	八
ニベ	一二	カナガシラ	一〇
カマボコ	一二一	ヒラス	三九
ホーボ	一五	ヤズ	二六
サワラ	二五	フカ	一五
トビ	三二	ス、キ	一二
水イカ	九〇	マス	三五
ウナギ	九〇		

最後の五分間　黒溝臺の闘ひと天祐（十六）

黒頭巾評

局面は既に、可成り細かい侵分に入つた。

だが此の碁は孰れが勝ちとも却々目當が付き兼ねる。

極微細な勝負になるだらうが終局迄には餘り手數を費さずに濟むやうである。

從つて一寸した侵分の手順如何に依つて、勝敗が地位を顚倒するやうな運命を招來せぬとも計り難い。

碁では此處らあたりが最後の五分間である。

嘗て日露戰役も早大詰頭に近づいた頃の我第八師團が黒溝臺に於て十六倍の敵の大軍と對時して苦闘中の話である時の師團長立見將軍は實に古武士を見るやうな容貌魁偉な老將軍だつた、進む事は知つても退く事は知らぬといふ風な猛將である。

飽迄も全軍を鼓舞して進擊するのであるから、味方の死傷は無數だつた。

ある夜麾下の歩兵第十七聯隊に對して(或は全師團であつたか何うかは私は聞も漏らしたが)夜襲の命令が下つた。

聯隊では殘り少くなつた幹部の將校が集つて謀議を凝らした時に勇敢なる某大尉が立つて

『我々は何うせ死を覺悟してゐるのであるから夜襲なんかせずに、武人らしく、白晝堂々と敵陣へ突貫して斬り死しようではないか』

と主張した。

すると全員悉く大贊成である　でその夜は今迄儉約してゐた僅ばかりの貴重な食糧を全部腹の中へ詰込んで、翌朝突貫の準備をして置いたのである。

愈々夜は明けて戰ひは白熱化して來たのである。

突擊の時間へ正に五分前である。

聯隊の將士は固唾を呑んだ。

だがその時迄數日間頑張つてゐた敵の全軍が不意に、殆ど奇蹟的に隊伍整然として例の見事な總退却を開始した。

我軍如何でかためらはんやで早速追擊に移つて敵に大損害を與へる事が出來たのである。

是は天祐といふものである。

絞り付ける

碁は假令最後の五分迄奮闘しても、敵の見損じで總退却でもして呉れさうなものだなぞと思つて駄目なんかを押して見ても滅多に天祐に惠まれるやうな場合がないのであるから上手な人は大勝算が立てば投げる。でも細かい碁はその限りに非ずである。

さて白「□六十三」の約へは差し方のない處である。

黒「□六十四」と頂け越し白「□六十五」黒「□六十六」と極め付けて先手を取つて黒「□六十八」と切り白「□六十九」黒「□七十」と絞り付けたのは隨分大きい處であつた。

で今度は白「□七十一」黒「□七十二」と交換して「□七十三」と飛んだのも大きい處である。

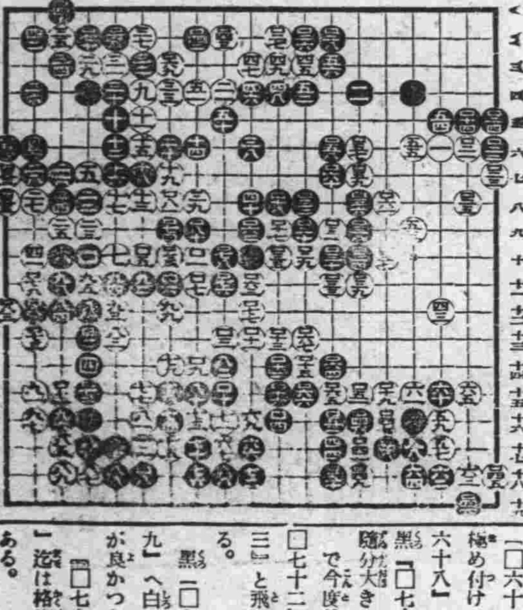
黒「□七十四」では「□七十九」へ白の盤りを止めて打つ方が良かつた。

「□七十五」以下「□八十三」迄は格別說明を要しない所である。

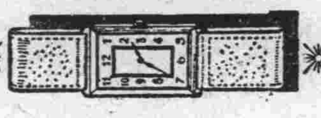
圍碁新手合（一局の十六）

三段　石塚行誠
五子　高橋直次

(六三)ヌノ十一
(六四)トノ十四
(六五)トノ十五
(六六)チノ十五
(六七)チノ十三
(六八)ヨノ二
(六九)ヲノ三
(七〇)タノ二
(七一)レノ十五
(七二)タノ十五
(七三)ソノ十三
(七四)ヲノ九
(七五)ルノ十
(七六)ヌノ十一
(七七)ルノ十二
(七八)ヲノ十一
(七九)ソノ十一
(八〇)ヲノ九
(八一)ヲノ八
(八二)ソノ十二
(八三)ツノ十二



ホホの落ちさうな美味
スッポン水炊
鰻蒲焼天ぷら
野遊のお辨當材料吟味内容
仕出物は豐富……至極安直
御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ
食道樂　ところき
新京朝日通り日本橋角　電話三九三六番



時計　眼鏡
吉野町二丁目
金華堂時計店
電話二六四五番

日本橋通　電氣の店　和登洋行　電話二〇四
電燈工事。照明器具
ラヂオ。モートル
電話機。ベル。ト

呉服
中央通り
やまき呉服店へ
電話三八〇五番

婦人公論

若鮎のやうに新鮮な
六月特別號

世に虐げられた
愛妹昌子を憶ふ
本誌獨占手記　富田迪夫

私の見た金子しげり氏の離婚事件　市川房枝
夫から離婚裁判を提起された婦選同盟の金子女史の眞相は最も親しき市川女史の手によつて完全に傳へられた。

★

【蘇峰翁小話】心機轉換法　徳富蘇峰
一字千金百萬金の價値ある文豪蘇峰先生の處生訓。人生何事をなすにも心の持方次第と懇々と說かれた有益文字。

法律が見た娘・妻・母・寡婦　中川善之助
法律は女性を弱きものと見て保護してゐるが、今日では不備の點も多い。しかし先づこれだけは心得て置く必要がある。

アナトオルフランスの生涯と作品　吉江喬松
「シルヴエストル・ボナルの罪」「タイス」「バルタザアル」の作者として、なつかしき文豪の生涯と作品を述べた珠玉篇。

世界經濟會議の話……牧野輝智
資本主義經濟の難局にロンドンで開かれる世界經濟會議は果して不景氣を追拂ふか何うか？

内外時評　世界經濟救出案・日本品の投資問題　山川菊榮
鋭利にして公平、飽くまで公器的ならざる時評として論壇第一の定評あり。

處女性と貞操を守る唯一の道　大槻憲二
女性の悲劇は貞操の悲劇だ。而して貞操を失ふことは男性のみの罪ではない。如何にして貞操を守る可きか？

青春惱み多きを語る實話珠玉篇

嗣子との戀愛結婚に破れるまで　清水いと
十九の春戀愛結婚に失敗して、その傷手に泣いた筆者が芝山子爵嗣子との二度目の戀愛結婚に破れる迄の哀しき手記。熱烈な戀愛結婚故にその破滅は慘ましい。

憧れの樂土滿洲に處女を失ふの記　佐久間英代
滿洲景氣にあこがれて一攫千金を夢見る青春子女必讀の哀話。身を挺して筆者が語る樂土滿洲に處女を失ふの記。誰か疑はなからん。

裏切られた女性の□□□で若樣と女中の戀
美しい許嫁がありながら、ふとしたことから年上の女中と戀に陥入つた若樣。遂に女中は妊娠迄したが、結婚解消しなかつた許嫁の心は胸を打たずには措かない。

關西俳壇の巨星青木月斗氏一家の娘から父への離婚要求問題
☆女……青木月斗　☆惱み生くる……妻　敏子　☆新しい人生へ……娘　蔦子
前に動搖を蒔いた風流人青木月斗氏一家に起つた娘から父への離婚要求問題はしなくも「父と子」との對立となり、玆に近代悲劇の風貌を呈するに到つた。各人の心境や如何。その訴ふる處を聽け！
家庭紛爭の全貌を見よ……河東碧梧桐　◈批判お互に融和を……新妻　伊都子　◈蔦子樣に……土屋奈良枝

特輯寫眞版
掛合抒情詩行進曲
八十「しづかに今日は書讀まん呼べど返らぬ昔なり」
ハチロー「しづかに今日は書讀まん遊びに行きたし金はなし」
西條八十（監修）　サトウ・ハチロー

わたしの結婚（スクリーンの女王が結婚するので落膽した方もせめてこれだけを）伏見直江
お氣に召すまゝ　三宅文一郎

崩れゆく聖堂〆希望社　西玲子
神の如く青年子女に敬はれた後藤靜香とはこんな人だつたとは。

うら若き日の秘めたる胸の、遠き日の想ひ出のいつしか疼き、たまさかの夜半に忍び泣く女性に捧ぐ
過去の間違ひに惱む女性へ……山田わか
秘めた（實話）る青春
處女時代に犯された秘密……齊藤とし子
悲しき白薔薇の思ひ出……石島陽子
告げられぬ嘆き……樺山芳子

秘めたる青春告白と經驗
▽さりげなき告白の涙……赤木三千代
▽告げざりしなば私の場合……水原れい

秀才教育のためわが子を死なす
若き青年大生の悲しき自殺に殘されし母の心や如何に。一言一句紅涙の文字
實母　淺井いにし
◈親のエゴイズム（僕の頁）……嶋中雄作
妻の地位を脅かす「第三者」への抗議
□麗はしき白眼へ……瀬良ユリ子　◈忍び難い妻のゆく道……高木喬

稀代の結婚魔を夫に持つ妻の手記　喜多清香
◈女教員の貞操……山下徳治　◈破爪病とは何か……保坂孝雄
嬰兒殺し川俣と私との關係　瀬崎むつ子
教職の身にありながら夏の夕涼に知りあつた男から川俣とも知り合ひとなる恐しき事件の一切を明るみに。

讀んだら止められぬ小說
黄昏の薔薇　徳田秋聲
女優　北村小松
女性は強し　佐々木邦
青い寢室　林房雄
男裝の麗人　村松梢風
お千代傘　吉川英治

風味ある川魚料理　小泉迂外
ビールの肴と箸休め十二種……宮澤ひさの
疫痢の豫防と家庭の手當法　竹内薫兵
夏に多い水蟲の治療法……賀川哲夫
脂のういた鼻のお化粧法……メイ・牛山
病人料理……德見光子
素人で出來る結婚調査　伊吹信秋
どもりの自宅矯正法
ひどいドモリが必らず治る……小林宗男
傘と履物の手入法、六月の獻立……
洋裝相談・美容相談
廿秒で出來る大泉式基本健康術

特別大附錄
夏の婦人子供簡單服全集
婦人生活の大革命！大進歩と早くも大評判の大豪華全集。言はぬは言ふに優るとは本全集のこと一刻も速く書店で手にとられよ。これだけでも二三圓の値打です。婦人服八十五種の作り方及流行スタイル實物寸法型紙六種添付
絶讃又絶讃

本號特價附錄共に七十五錢
東京丸ビル五階　中央公論社

蠻船往來

新聞連載上映及上演　(作)寺島柾史　(畫)布施長春

第六十八回

山の怪老人(三)

追手が間近に迫つて來たことに氣がつくと、フラメは親方を押退け二三歩前へ進み、狙ひをさだめてブシの毒汁を塗つた矢をひよう……と放つた。

と、おつ手の先頭を承る馬上の役人が玩具の武者のやうに顛落したのが、こつちの三人の眼には呆氣なく映つた。

彼女は落ついて第二の矢を番へながら

『はやく和人を連れて逃げてくたしやれ』

二の矢を番へてひよう……と放つと、こんどは足輕らしいの、胸板をぐさと貫き、將棋の駒を倒したやうに、もろくも倒れた。

おつ手の一團の足並は、急に亂れて見えた。

彼女は、三の矢を番へた。

『そ、その仕事、おれが引受けた』

傍にみてゐた親方は、もう我慢がならず飛出してきた。

『いンや、親方は、はやく和人のオキキリムイをつれて早く……』

彼女は、殺到するおつ手の方をにらみながら背後の親方を急き立つた。

『おれを、おれが喰止めてやる。お前は早く和人をつれて逃げてくれ』

闘爭を好む怪しい血の奔騰するのを制止できず、親方はいきなりフラメの機弓を横取りにした。

『は、はやくいけ！おれが引受けた』

彼女に代つて親方は三の矢をつがへて、同じく丘をくだるおつ手の方を向けて、ひよう……と放つた。

またも、足輕が一人、もろくも倒れた。

『は、はくやいけ！』

四の矢がつがへられた。

おつ手の足並はいよ〳〵亂れ、口々にわめき立つのが手に取るやうにきこえた。

『は、はやくいけ！』

四の矢が、ひよう……と飛んだ。

わあツ！と叫び聲があがつて、またしても足輕が一人、丘の傾斜を顛落した。

おつ手は、こんどは一齊に立停つた。アイヌの毒矢に怖れをなしたものとみえる。

親方は、その隙をみて、やつと踵をかへつた。

みると、いつのまにか、フラメと白軒は、彼の許を遠く離れ、ヌプパオマナイの淺瀬を渉つてゐる。

親方の胸に、何故かその二人のうしろ姿がいたましく映つた。おれが引受けた、はやく逃げろといつた、まだ舌の根のかわかぬまに、こんどはフラメのあだな姿がうらめしくもあつた。

『おれも、一緒に逃げよう』

親方は、急におち氣ついて川岸の方にかけた。

それとみて、背後に迫るおつ手の一團に喊聲があがつた。丘を一氣におり盡くし草場をいつさんにかけてくる。

『うおう！』

逃げおくれた、だんぶくろの親方は、鬼のような亂髮を逆立て、向き直りざま、五の矢をいそぎ番へて、五たびひよう……と放つた。

と、このたびは、毒矢は空を流れておつ手の背後に音もなく消えた。

『失策つた！』

六たび、毒矢が番へられた。

が、その矢を放つと同時に、むらがるやうに殺到したおつ手の勢ひに壓せられて、われ知らず不覺にもうろたへた。

『おのれ！』

眞つ先にかけつけたのが夏川左京、彼の横なぐりの一刀は、逃げ腰になつただんぶくろの親方の腰車をさつと拂つた。

日日案内

三行　一回金五十錢
被服度　一回金三十錢
五行　一回金八十錢
十行　一回金一圓五十錢
姓名表社　一回金一圓
御申込みは電話三三〇〇番

はねつぎ専門　清水整骨院　電氣治療部　電話(取次)三七五四番　新京入舟町二丁目七番地ノ四

將棋教授　定跡……指手筋等、懇切指導　三段　宮本金二　詳細は電三一五九、富士町二

消帳簿　各種製本専門　三笠町三ノ九　三省堂製本所　電話三三三四番

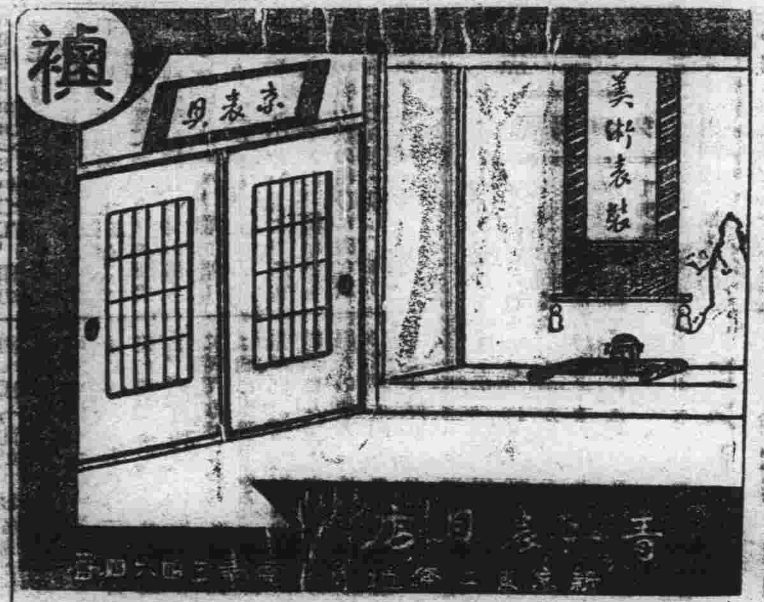
新聞の御用は　讀賣新聞又ハ東京各新聞御用命ハ電話三四九五番　新京吉野町一丁目　三浦新聞店

琴、三絃　出張教授　中島大勾當　羽衣町三、一五、三、大儀方

入船町二丁目十七番地三、四の家屋右拙者所有家屋は何人様にも御貸し致しません　家主　三宅濱治　新京飛行場南　二〇八八番

羽根蒲團の購買會を初めました　御加入を願ひます　御一報次第お伺ひ申ます　羽根蒲團製作販賣　吉野町二丁目(北滿旅館前)　山本商店　取次電話二一三三一番

歯科一般　口腔外科　日本大學歯科醫學士　小島鉎郎　小島醫院　東四條通り八番地



新橋　女給入用　收入の點は保證致ます　日本橋通り　電話三一三一番

ほねつぎ專門　今井慶療院　新京室町公學校前

滿洲國政府公報取扱　東朝、大朝兩新聞社發行物一切　大阪東京朝日新聞販賣所　大滿蒙新聞　朝日會　栃尾新聞舖　東一條通二一　電話二三四二番

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建
但シ敷地ハ各百坪餘有マス
以上
御希望のお方は左記へお聞き合せ下さい
北大街財政部南隣　寶聚豐　電話二七六五番

范家屯區公示第十號

春季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通范家屯警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和八年五月十八日

南滿洲鐵道株式會社　新京地方事務所長　荒木章

范家屯警察署告示第三號

轄内居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ但シ定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年五月十二日

范家屯警察署長　高橋重利

清潔方法施行標準

一、住宅及物置等ニ在ル家具其他移動シ得ヘキ物品ハ全部ヲ屋外ニ搬出シ家屋ノ内外ヲ掃除スヘシ
二、倉庫内ニ格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及ハスト雖モ戸障子ヲ開放シ陽氣射光ヲ圖リ且其ノ内外ヲ掃除スヘシ
三、天井又ハ床下ニシテ其内部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ニ在リテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、疊敷物寢具ノ類ハ二時間以上日光ニ曝スコト但日光ノ直射ニ依リ褪色ノ虞レアルモノハ蔭乾トナスモ妨ナシ
五、水道栓、井戸、日常食料品置場廚房煙突穴倉縁下室塵芥溜下水溜ハ水溝側圍及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スヘシ
六、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通風及射光ヲ圖ルヘシ
七、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルヘシ
八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞レナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ
九、劇場寄席ノ如キ興業場旅館料理店飲食店寄宿舍下宿屋遊技場店舖菜市場苦力收容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
一〇、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔法施行月日　五月二十二日　(雨天順延)

譯文

范家屯警察署佈告第三號

佈告事照得[illegible]本署管內各戶須照左開標準於[illegible]查日期之前一日以前施行清潔方法候警察官吏之檢[illegible]但於所定期日以內礙難施行者預先[illegible]情呈報本署須受其認可[illegible]此特佈告仰各界人等一體知悉勿違特告

昭和八年五月十二日

范家屯警察署署長　高橋[illegible]

計開

清潔方法施行標準

一、凡在房屋及倉庫內之所有各種傢俱物件及能移動之什物一概搬出[illegible]
二、凡在倉庫內所有多數物件雖不必搬移屋外須門窗開放以[illegible]
三、天棚床下等處凡能設法打掃務要掃除清淨
四、蓆子被套衣服等類晒三點鐘以上之時刻惟物件或有褪色者亦可背日凉乾
五、水道栓井戶常食用之處如廚房浴室煙筒地窖地下室塵芥溜[illegible]必須[illegible]
六、房屋倉庫等處一經掃除務使[illegible]門窗開放流通空氣射入日光
七、邸宅內潮濕之處務必搬布土砂煤灰木灰等物舖墊以資乾燥
八、塵芥及其他之[illegible]於無火險之[illegible]或另納器中
九、凡如戲園茶子館及其他工廠魚菜市場客棧料理店寄宿舍下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處格外加意掃除潔淨
十〇、除前各號外特由警察官吏所指示之事項亦須嚴重勵行

公認　鴨綠江白魚水產組合製造
鴨綠江名產　白魚ほまれぼし
到る処百貨店食料品店にあり
丸平洋行　電二六四〇

建築材料
台灣總督府中央試驗所技師
富士貞吉博士御發見
國產
◎アルテツクス◎
防寒　防音　絕緣
防熱　防濕　保溫
特約販賣
丸三合名會社
新京出張所
新京大和通六十番地
電話二六五七番
本社大阪西區靱上通一丁目

富士タクシーが
朝日タクシーと
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三三一九五番へ！
朝日自動車公司
新京富士町三丁目

荷馬車運送業開店御案内
今般左記で荷馬車運送業を始めました何卒御用命願ひます
一、荷馬車は一百台迄何時にても供給出來る樣手配致して居ります
一、建築用諸材料其他一般貨物運送の御相談に應じます
荷馬車運送業　南方公司
新京吉野町一丁目一七(精養軒横)
電話三八二番(呼出)
出張所　新京日本橋橋詰横

◎◎印コンクリート煉瓦の
飛躍的進出!!
◎◎印コンクリート煉瓦の品質優良價格低廉なるは天下周知の事實で絕對に他の各種煉瓦の追隨を許しません弊所は大量生產の準備の下に一般需要者各位の御用命をお待ち致して居ります
日本橋通り六八ノ二(中家館內)
三輪コンクリート煉瓦工業所
堀井義之輔
電話三八五一番

ミナサンの
『キツスイ』の喫茶店
コーヒー
紅茶
しるこ
ぜんざい
ジャムトーストパン
赤飯
各種ケーキ
迅速出前
夕暮の散策の御疲労に……
朝は朝食後のレモンティー……の輕い『トースト』の御食事……
江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

石灰、セメント
土管、モルタル瓦
金物、建築材料
亞細亞窯業株式會社代理店
安坂新京支店
電話取次三三四四番
東五條通取引所横
警官派出所直前

キリンビール
キリンスタウト
代理店
新京日本橋通七二
和洋酒罐詰
御陸物産
調す雜貨
卸問屋
福田商店
電話二九八〇番
本店安東縣
支店奉天、新義州

開院
中央通西公園前
山崎歯科
診療　每日　午前八時―午後八時
日曜　午後一時―五時

開業廣告
タクシー
トラック
その御用は是非電話三二七六八番へ
東方汽車行
大經路民政部横